

平成30年度 政務活動費

公明党議員団

平成31年4月10日

収支報告書

千歳市議会議長 様

会派名 公明党議員団

代表者 宮原 伸哉



千歳市議会政務活動費の交付に関する条例第7条の規定により、次のとおり平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

項 目	金 額	備 考
政 務 活 動 費	800,000 円	
預 貯 金 利 子	3 円	
計	800,003 円	

2 支出

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	0 円	
研 修 費	257,292 円	
広 報 費	0 円	
広 聴 費	0 円	
要請・陳情活動費	0 円	
会 議 費	0 円	
資 料 作 成 費	19,449 円	
資 料 購 入 費	2,361 円	
計	279,102 円	

※備考欄には主たる支出の内訳を記載すること。

3 残額 520,901円

収入金額内訳書貼付用紙

(2枚中2枚目)

伝票番号	1	収入金額	800,000 (円)
------	---	------	-------------

【領収書等添付欄】 収入金額内訳書等を重ねて添付しないこと。



普通預金

↑

年	月	日	摘要	お支払金額	お預り金額	差引残高
1	29-	7-18	新規		100	¥100*
2	29-	7-27		100		¥0*
3	D29-	7-31	振込入金	子トセシキ ^カ イソウムカ	800,000	¥800,000*
4	29-	9-21		600,000		¥200,000*
5	30-	1-15		100,000		¥100,000*
6	D30-	3-11	決算利息	30- 3-10マ ^テ	1	¥100,001*
7	30-	4-16		100,001		¥0*
8	D30-	4-27	振込入金*	子トセシキ ^カ イソウムカ	800,000	¥800,000*
9	30-	6-14		400,000		¥400,000*
10	D30-	9- 9	決算利息	30- 9- 8マ ^テ	2	¥400,002*
11	D31-	3-10	決算利息	31- 3- 9マ ^テ	1	¥400,003*
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						

1. 証券類をご入金の際は摘要欄に記号 (他券、取立) とお支払ができる予定日を印字します。
なお、お支払可能時刻は証券類によって異なりますのでくわしくは窓口へお問い合わせください。
2. 摘要欄に「*AD*」、「*CD*」等の「* *」のついた取引については再記帳いたします。

【注】

領収書等貼付用紙

(2枚中2枚目)

伝票番号	2	支出金額	1,485 円
		(貼付領収書金額合計)	1,485 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

領 収 証

千歳市議会
公明党議員団仲山正人様 平成30年4月24日

★ ¥1,485

但 ファイン代として
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 _____
消費税額等(%) _____

株式会社 報業社
千歳市北栄2丁目27番地
電話(0123)23-2878番
FAX(0123)22-1958番

コクヨ ウケ-1048

【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。

領収書等貼付用紙

(2枚中2枚目)

伝票番号	3	支出金額	432 円
		(貼付領収書金額合計)	432 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

領収証

Loft

千歳市議会

平川美由紀様

札幌ロフト

新生活、新学期の始まりに。
キッチン用品からステーションナリーまで
種類豊富にご用意しております！
楽しいお買い物は、ぜひ札幌ロフトへ

2018年 4月29日(日) 17:32

リヒトリングファイル 1口 ¥400s
外税対象額 ¥400 消費税等 8% ¥32

合計 1点 ¥432

現金 ¥532

お預り ¥532
お釣り ¥100

3445282093:責任者:中村 浩昭
電話:011-207-6210 ★0204*2003*88960



ロフト
アプリ



ダウンロード
はこちら!

【摘要】 特に説明を要する事項等が

領収書等貼付用紙

(2枚中2枚目)

伝票番号	4	支出金額	543 円
		(貼付領収書金額合計)	543 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

上記正に領収しました(消費税等
DCMホーマック(住吉)店 1496
電話 0123-27-1496
但し

40円を含みます)

保管のお願い
保管戴く場合は、印刷面を内側に折って保管願います
担当者 平岡
003-5640-2853

平川美由系様
領収書
2018年05月08日(火)

* 領収書証明細 *

2018年05月08日(火)10:48 店No0003

【摘要】 特に説明を要する事項

責No00000211平岡

016 用箋バサミA4E	¥254
016 クリアファイル	¥289
合計	¥543
(内税計)	¥40
(税合計)	¥40
お買上点数	2点



店No2853

店No00503

領収書等貼付用紙

(2枚中2枚目)

伝票番号	5	支出金額	849 円
		(貼付領収書金額合計)	849 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

領収日 2018年05月28日
 領収書No. 00161367205
 (伝票 No. 00161367205)

領 収 書
 公明党
 千歳市議会議員 平川美由紀様

¥ 8 4 9 -(税込)

(内 税抜、 ¥787- 消費税 ¥62-)

但し、書籍代として
 上記正に領収いたしました 扱者 0049
 TSUTAYA サーマンパーク店 0123-26-6626
 北海道千歳市東郊1丁目2

領収済
TSUTAYA
サーモンパーク店

【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。



9784267020810



1920295007876

ISBN978-4-267-02081-0
C0295 ¥787E

定価：本体787円

※消費税が別に加算されます

潮
新書

胃がんは「ピロリ菌除菌」でなくせる

浅香正博
秋野公造

007

胃がんは
「ピロリ菌除菌」
でなくせる

北海道医療大学学長

浅香正博

公明党参議院議員

秋野公造




潮
新書

様式第1号

30年度 政務活動費支出伝票（一般）

会派名 千歳市議会 公明党議員団

(2枚中1枚目)

代表者	経理 責任者	取扱者	伝票番号	支出区分	
			6	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費	
			支出年月日		
			30年6月13日		
支出先	株式会社 報業社 (千歳市北栄 2-27-2)			支出金額	
				2,578 円	
品名等			単価	数量	金額
コピー用紙 A4			2,103 円	1 箱	2,103 (円)
ガムテープ			475 円	1 個	475 (円)
合計			2,578 円	2	2,578 (円)

領収書等貼付用紙

(2枚中2枚目)

伝票番号	6	支出金額	2,578 円
		(貼付領収書金額合計)	2,578 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

千歳市議会
公明党議員団

領 収 証

今野正恵様 30年6月13日

¥2,578

内訳 用紙441箱 2,103-
 税抜金額 ¥2,103-
 消費税等(%) ¥475-
 上記金額領収いたしました。

収入印紙

文具・事務機・書籍
株式会社 報 業 社

千歳市北栄2丁目27番地
 ☎(0123)23-2878 FAX22-1958
 恵庭市末広町20
 ☎(0123)32-4848 FAX34-5855







級 者
 シチセイ145

【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。

30年度 政務活動費支出伝票（交通費）

会派名 千歳市議会 公明党議員団

(3枚中1枚目)

代表者 	経理 責任者 	取扱者 	伝票番号 7	支出区分 <input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費
議員名		用務名（用務先）		月日
今野 議員		要請 防衛省 政策勉強会 衆議院第二会館 中央大会 アルカディア市谷		30年 7月 23日 ～ 30年 7月 24日
		支出金額 35,680 円		受領年月日 30年 6月 14日
				

(交通費明細書)

旅行月 日	出発地	到着地	鉄道賃			航空賃 船賃	バス 賃等	宿泊料	計
			路程 (Km)	運賃	急行(特別)				
7/23	新千歳空港	羽田国際空港				13,790 円		8,100 円	21,890 円
7/24	羽田国際空港	新千歳空港				13,790 円			13,790 円
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
小計						27,580 円		8,100 円	35,680 円
合計						27,580 円		8,100 円	35,680 円

領収書等貼付用紙

(3枚中2枚目)

伝票番号	7	支出金額	35,680 円
		(貼付領収書金額合計)	35,680 円
【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。			

No. 552061-7
DATE: 2018年06月14日
PAGE: 1

千歳市議会公明党議員団
千歳市議会議員

今野 正恵 様

北海道知事登録旅行業第2-450号

(株)ノース・スター・トラベル
本社営業所
〒066-0062 北海道千歳市千代田町
5丁目5番地1 戸田ビル2F

TEL:0123-24-2121 FAX:0123-24-5514

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願いを致します。

ご請求内容		金額
<input type="checkbox"/> 出発日	2018年07月23日(月) 2日間 (1E0009)	
<input type="checkbox"/> ツアー名	東京行き航空券+ご宿泊代	
<input type="checkbox"/> 明細		
今野 正恵 様	MS KONNO MASAE	
S K Y 航空券		
7/23 スカイーク706便	千歳ー羽田 (¥13,500 X 1)	¥13,500
7/24 スカイーク723便	羽田ー千歳 (¥13,500 X 1)	¥13,500
国内空港旅客施設使用料 (B C)	(¥290 X 2)	¥580
JTB宿泊券 J A		
7/23 ホテルソラト新宿	(¥8,100 X 1)	¥8,100
<input type="checkbox"/> これは契約書ではございません。		
<input type="checkbox"/> これは領収書ではございません。		

この請求書により請求書No.552061-6はVOID(無効)とします。

お支払いは弊社下記銀行口座へ

月 日 までにお振込を願います。

ご請求額 ¥35,680

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥35,680

振込先: 北洋銀行 千歳中央支店 普通: 3507073
北海道銀行 千歳支店 普通: 1137190
口座名: (株)ノーススタートラベル

担当者 菊地

尚、振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

領収書等貼付用紙

(3枚中3枚目)

伝票番号	7	支出金額	35,680 円
		(貼付領収書金額合計)	35,680 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

領 収 証

千歳市議会議長 公明党議員 因正 恵
 千歳市議会議員 今野 正 恵

様

金額 ¥ 35,680 ※

但し 航空券、ご宿泊代として

上記の金額正に領収いたしました。

Ref. No. 0000004301 予約No. 730035

御注意

1. 手書きのもの並びに金額の訂正したものは無効とします。
2. 社用印、担当者印なきものは無効とします。

北海道知事登録旅行業第2-450号 和利
 株式会社 ノース・スター・ホテル
 本社営業所
 〒066-0062
 北海道千歳市千代田町
 5丁目5番地1 戸田ビル2F



TEL: 0123-24-2121

FAX: 0123-24-5514

担当者印

2018年06月14日
 (180723-1E0009)

平成30年7月9日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加計画書

千歳市議会議長 様

会派名 公明党議員団

代表者 宮原 信哉



次のとおり陳情活動を行い、自衛隊体制維持中央大会に参加する為届け出ます。

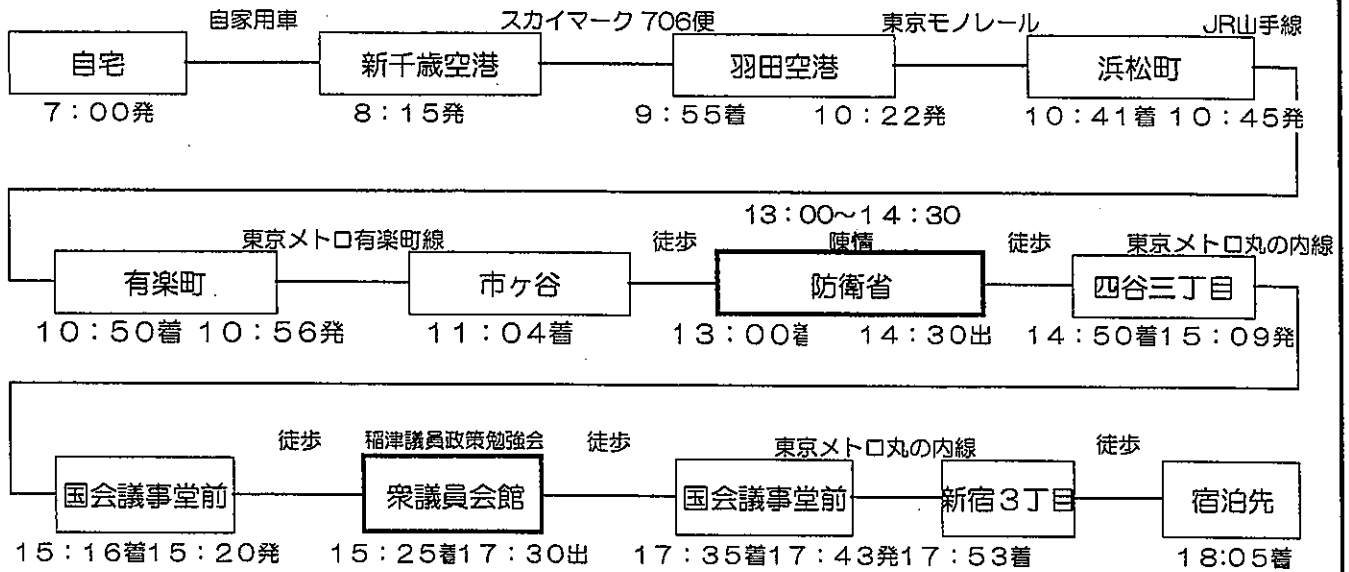
議員名	公明党議員団 今野 正恵 議員
期間	平成30年7月 23日(月) 07時00分から 平成30年7月 24日(火) 19時30分まで
用務先 (視察先又は研修会場又は陳情・要請先)	防衛省 (東京都新宿区市谷本村町5-1) 衆議院議員第二会館 (東京都千代田区永田町2-1-2) アルカディア市谷 (東京都千代田区九段北4丁目2-25)
内容 (視察調査内容、研修内容、陳情・要請内容等)	①平成30年7月23日(月) 13:00～ 防衛省陳情 千歳市自衛隊の体制強化陳情 ②平成30年7月23日(月) 15:30～ 政策勉強会 稲津衆議院議員 ③平成30年7月24日(火) 9:00 アルカディア市ヶ谷集合 10:00 自衛隊の体制維持中央大会
備考	

経理責任者確認印



千歳市議会 公明党議員団 今野正恵
防衛省陳情活動・自衛隊体制維持中央大会参加行程表

1
日
目
(7月23日)
(月)

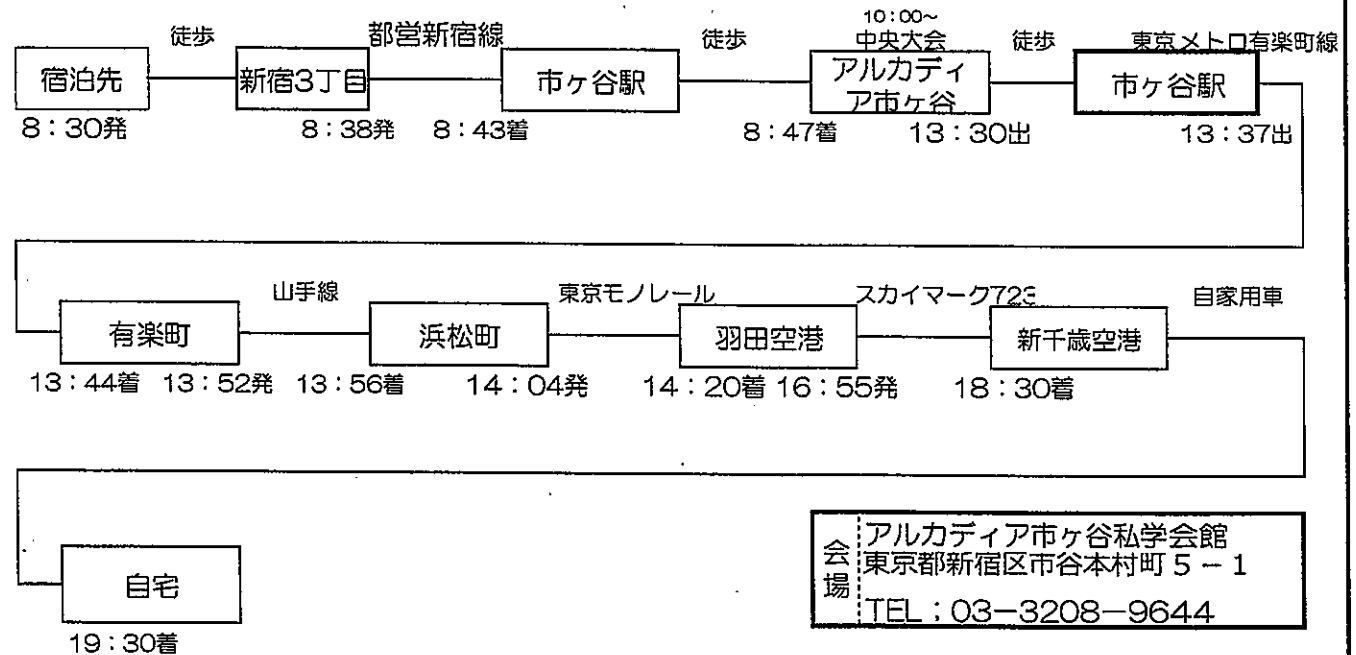


陳情先: 防衛省
東京都新宿区市谷本村町5-1
TEL: 03-3208-9644

宿泊先: ホテルサンライト新宿
東京都新宿区新宿5丁目15-8
TEL: 03-3356-0391

研修先: 衆議員第2会館
東京都新宿区戸塚町1丁目104
TEL: 03-3208-9644

2
日
目
(7月24日)
(火)



平成30年8月3日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加報告書

千歳市議会議員 様

会派名 公明党議員団

代表者 宮原伸哉



次のとおり研修会に参加したので報告します。

議員名	公明党議員団 今野 正 恵
期 間	平成30年7月23日(月) 7時00分 から 平成30年7月24日(火) 19時00分 まで
用務先 (視察先又は研 修会場又は陳 情・要請先)	① 防衛省 (東京都新宿区市谷本村町5-1) ② 衆議院議員第二会館 (東京都千代田区永田町2-1-2) ③ アルカディア市ヶ谷 (東京都千代田区九段北4丁目2-25)

視察調査内容・研修内容

① 7月23日(月) 14:45~16:00 防衛省

千歳市における自衛隊の体制強化を求める期成会 夏季中央要望

7月23日14:45防衛省の正門前に集合し、千歳市における自衛隊の体制強化を求める期成会の会員と共に防衛省A棟に移動。15:00から山崎幸二陸上幕僚長、荒木哲哉航空幕僚監部総務部長、豊田硬防衛事務次官、西田安範整備計画局長に対し、千歳市の自衛隊体制強化を求める要望書、自衛隊と地域コミュニティーとの連携に関する要望書、自衛隊地方協力本部設置に関する要望書を手交した。

16:00~移動

② 7月23日(月) 16:30~18:00 衆議院第二会館

水道法の一部を改正する法律案についてレクチャー

16:30から衆議院第二会館 佐藤英道衆議院議員 控室にて 厚生労働省 医薬・生活衛生局 水道課 水道計画指導室 岩倉慎室長補佐、富田大資水道事業基盤強化専門官、中村大喜様より水道法の一部を改正する法律案についてレクチャーを受ける。

感想：水道を取り巻く状況は、老朽化の進行や耐震化の遅れ等々、様々な課題があるという事等学び、水道法の一部改正は妥当であり、早急に進めていかなければいけない課題が多々あるのではないかと感じた。官民連携の推進については、全自治体が実施していかなければいけないのかと思っていたが、各自治体の実情に合わせて検討しても良いという事だったので、様々認識の違いもあり、レクチャーを受け、改める事が出来たので大変に良かったと感じた。またこのような機会があれば学んでいきたい。

③ 7月24日(火) 10:00~11:30 アルカディア市ヶ谷
北海道の自衛隊を支える中央大会2018

1 開会

2 主催者挨拶 北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会 会長 千歳市長 山口幸太郎

3 挨拶 北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会 顧問 北海道知事 高橋はるみ
北海道自衛隊協力会連合会 会長 伊藤義郎

4 来賓紹介

5 来賓代表挨拶 自由民主党北海道支部連合会会長 衆議院議員 吉川貴盛

6 講演「次期防衛計画大綱への提言」

自由民主党安全保障調査会会長 元防衛大臣 衆議院議員 中谷 元

※当日配布資料など視察調査等の内容がわかる資料を添付すること。

経理責任者確認印



水道法の一部を改正する法律案の概要

改正の趣旨

人口減少に伴う水の需要の減少、水道施設の老朽化、深刻化する人材不足等の水道の直面する課題に対応し、水道の基盤強化を図るため、所要の措置を講ずる。

改正の概要

1. 関係者の責務の明確化

- ①国、都道府県及び市町村は水道の基盤の強化に関する施策を策定し、推進又は実施するよう努めなければならないこととする。
- ②都道府県は水道事業者等(水道事業者又は水道用水供給事業者をいう。以下同じ。)の間の広域的な連携を推進するよう努めなければならないこととする。
- ③水道事業者等はその事業の基盤の強化に努めなければならないこととする。

2. 広域連携の推進

- ①国は広域連携の推進を含む水道の基盤を強化するための基本方針を定めることとする。
- ②都道府県は基本方針に基づき、関係市町村及び水道事業者等の同意を得て、水道基盤強化計画を定めることができることとする。
- ③都道府県は、広域連携を推進するため、関係市町村及び水道事業者等を構成員とする協議会を設けることができることとする。

3. 適切な資産管理の推進

- ①水道事業者等は、水道施設を良好な状態に保つように、維持及び修繕をしなければならないこととする。
- ②水道事業者等は、水道施設を適切に管理するための水道施設台帳を作成し、保管しなければならないこととする。
- ③水道事業者等は、長期的な観点から、水道施設の計画的な更新に努めなければならないこととする。
- ④水道事業者等は、水道施設の更新に関する費用を含むその事業に係る収支の見通しを作成し、公表するよう努めなければならないこととする。

4. 官民連携の推進

地方公共団体が、水道事業者等としての位置付けを維持しつつ、厚生労働大臣等の許可を受けて、水道施設に関する公共施設等営権※を民間事業者等に設定できる仕組みを導入する。

※公共施設等運営権とは、PFIの一類型で、利用料金の徴収を行う公共施設について、施設の所有権を地方公共団体が所有したまま、施設の運営権を民間事業者に設定する方式

5. 指定給水装置工事事業者制度の改善

資質の保持や実体との乖離の防止を図るため、指定給水装置工事事業者の指定※に更新制(5年)を導入する。

※各水道事業者は給水装置(蛇口やトイレなどの給水用具・給水管)の工事を施行する者を指定でき、条例において、給水装置工事は指定給水装置工事事業者が行う旨を規定。

施行期日

公布の日から起算して1年を超えない範囲内において政令で定める日(ただし、3. ②は施行の日から起算して3年を超えない範

●水道を取り巻く状況●

現状と課題

我が国の水道は、97.9%の普及率を達成し、これまでの水道の拡張整備を前提とした時代から既存の水道の基盤を確保するものとしていくことが求められる時代に変化。しかし、以下の課題に直面している。

①老朽化の進行

- 高度経済成長期に整備された施設が老朽化。年間2万件を超える漏水・破壊事故が発生。
- 耐用年数を超えた水道管路の割合が年々上昇中(H28年度14.8%)。
- すべての管路を更新するには130年以上かかる想定。

②耐震化の遅れ

- 水道管路の耐震適合率は4割に満たず、耐震化が進んでいない(年1%の上昇率)。
- 大規模災害時には断水が長期化するリスク。

③多くの水道事業者が小規模で経営基盤が脆弱

- 水道事業は主に市町村単位で経営されており、多くの事業が小規模で経営基盤が脆弱。
- 小規模な水道事業は職員数も少なく、適切な資産管理や危機管理対応に支障。
- 人口減少社会を迎え、経営状況が悪化する中で、水道サービスを継続できないおそれ。

④計画的な更新のための備えが不足

- 約3分の1の水道事業者において、給水原価が供給単価を上回っている(原価割れ)。
- 計画的な更新のために必要な資金を十分確保できていない事業者も多い。

これらの課題を解決し、将来にわたり、安全な水の安定供給を維持していくためには、**水道の基盤強化を図ることが必要。**

併せて 所在確認の取れない指定給水装置工事事業者の排除、無届工事や不良工事の解消も課題。

1. 水道事業の基盤強化及び広域連携の推進 (第1条、第2条の2、第5条の2、第5条の3、第5条の4)

○ 水道の普及率は97.9%(平成27年度末)となっており、引き続き未普及地域への水道の整備は必要であるものの、水道の拡張整備を前提とした時代から既存の水道の基盤を確固たるものとしていくことが求められる時代に変化。

○ 高度経済成長長期に整備された水道施設の老朽化や耐震化の遅れ、多くの水道事業者が小規模で経営基盤が脆弱であること、団塊世代の退職等による水道に携わる職員数の大幅な減少が課題となっている。

○ また、1381の上水道事業の内、給水人口5万人未満の小規模な事業者が950と多数存在(平成27年度)しており、経営面でのスケールメリットを創出することができる広域連携が必要となっていることから、広域連携のより一層の推進を図るため、都道府県に、その推進役として一定の役割が期待されている。

○ 法律の目的における「水道の計画的な整備」を「水道の基盤の強化」に変更する。(第1条)

○ 国、都道府県、市町村、水道事業者等に対し、「水道の基盤の強化」に関する責務を規定する。

特に、都道府県には水道事業者等の広域的な連携の推進役としての責務を規定する。(第2条の2)

○ 国は、水道の基盤を強化するため、基本方針を定めることとする。(第5条の2)

○ 都道府県は水道の基盤を強化するため必要があると認めるときは、関係市町村及び水道事業者等の同意を得て、水道基盤強化計画を定めることができることとする。(第5条の3)

○ 都道府県は、水道事業者等の間の広域的な連携の推進に関して協議を行うため、水道事業者等を構成員として、広域的連携等推進協議会を設置できることとする。(第5条の4)

2. 適切な資産管理の推進(第22条の2、第22条の3、第22条の4)

○ 老朽化等に起因する事故の防止や安全な水の安定供給のため、水道施設の健全度を把握する点検を含む維持・修繕を行うことが必要。

○ また、水道法においては、こうした施設の維持修繕の基礎となる台帳整備の規定がなく、災害時において水道施設データの整備が不十分であったため、迅速な復旧作業に支障を生じる例も見受けられた。

○ 加えて、高度経済成長期に整備された水道施設の更新時期が到来しており、長期的視野に立った計画的な施設の更新(耐震化を含む。)が必要。

○ また、人口減少に伴う料金収入の減少により、水道事業の経営状況は今後も厳しい見込みだが、十分な更新費用を見込んでいない水道事業者が多く、このままでは水需要の減少と老朽化が進行することによって、将来急激な水道料金の引上げを招くおそれ。

○ 水道事業者等に、点検を含む施設の維持・修繕を行うことを義務付けることとする。(第22条の2)

○ 水道事業者等に台帳の整備を行うことを義務付けることとする。(第22条の3) 台帳の整備は、水道事業者の責務である。

○ 水道事業者等は、長期的な観点から、水道施設の計画的な更新に努めなければならないこととし、そのために、水道施設の更新に要する費用を含む収支の見通しを作成し公表するよう努めなければならないこととする。(第22条の4)

4. 指定給水装置工事事業者制度の改善(第25条の302)

○ 従来は、各水道事業者が独自の指定基準で給水装置工事を施行する者を指定していたが、規制緩和の要請を受け、平成8年に全国一律の指定基準による現行制度を創設。

○ 広く門戸が開かれたことにより、事業者数が大幅に増加。

H9：2万5千者 → H27：23万1千者、約9倍

○ 現行制度は、新規の指定のみで、休廃止等の実態が反映されづらい、無届工事や不良工事も発生。

ビビビビ増えたと!!

・所在不明な指定給水装置工事事業者：少なくとも約5千6百者

・違反工事件数：1,718件 (H27)

・苦情件数：4,077件 (H27)

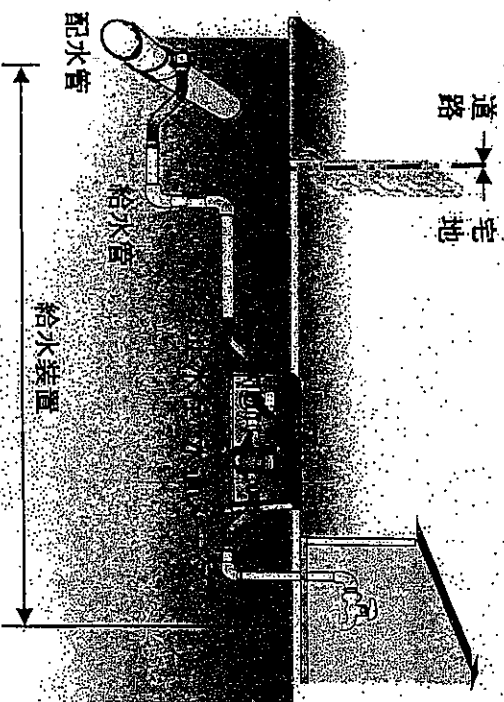
※指定給水装置工事事業者制度：

各水道事業者は給水装置(蛇口、トイレなどの給水用具・給水管)の工事を施行する者を指定することができ、条例において、給水装置工事は指定給水装置工事事業者が行う旨を規定。

○ 工事を適正に行うための資質の保持や実体との乖離の防止を図るため、指定給水装置工事事業者の指定の更新制(5年)を導入する。

※ 従来の指定の要件を変更するものではない。(参考)指定の基準

- ・ 事業所ごとに、給水装置工事主任技術者を置くこと
- ・ 切断器具等の機械器具を有する者であること 等



北の守りの重要性和
我が国の防衛に果たす
北海道の役割

講演

「次期防衛計画大綱への提言」

自由民主党安全保障調査会会長
元防衛大臣 衆議院議員 中谷 元 様

平成30年7月24日(火)
10:00~11:30

アルカディア市ヶ谷「富士」

北海道の自衛隊を
支える中央大会

2018

- 主催:北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会
- 協力:北海道自衛隊協力会連合会
隊友会北海道隊友会連合会
自衛隊家族会北海道地域協議会
北海道自衛隊退職者雇用協議会
北海道議会防衛議員連盟

次 第

- 1 開 会
- 2 主催者挨拶
北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会
会長 千歳市長 山口 幸太郎
- 3 挨 拶
北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会
顧問 北海道知事 高橋 はるみ

北海道自衛隊協力会連合会
会長 伊藤 義郎 様
- 4 来賓紹介
- 5 来賓代表挨拶
自由民主党北海道支部連合会会長
衆議院議員 吉川 貴盛 様
- 6 講 演
自由民主党安全保障調査会会長
元防衛大臣
衆議院議員 中谷 元 様
- 7 閉会の言葉
北海道議会衛議員連盟
会長 加藤 礼一 様

講 師 プロフィール



自由民主党
安全保障調査会会長
元防衛大臣 衆議院議員
なかに げん
中谷 元様
高知県第1区(10期目)

昭和 32 年 高知県県生まれ
昭和 55 年 防衛大学校卒 (24 期・理工学)
普通科連隊小銃小隊長
レンジャー教官

平成 2 年 衆議院議員初当選
平成 7 年 国土政務次官
平成 8 年 自民党国防部会長
平成 9 年 郵政政務次官
平成 12 年 自治総括政務次官
平成 13 年 防衛庁長官
平成 15 年 自民党副幹事長





平成 18 年 衆議院総務委員会委員長
自民党林政調査会長
平成 20 年 自民党安全保障調査会長
平成 21 年 自民党人事委員長
自民党山林振興特別院長
平成 22 年 自民党情報調査局長
自民党林政調査会長
平成 23 年 自民党政調会長代理
平成 26 年 防衛大臣
安全保障法制担当大臣
平成 29 年 自民党安全保障調査会長

~MEMO~

30年度 政務活動費支出伝票（交通費）

会派名 千歳市議会 公明党議員団

(3枚中1枚目)

代表者 	経理 責任者 	取扱者 	伝票番号 8	支出区分 <input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費
議員名	用務名（用務先）	月日		
平川 議員	要請 防衛省 政策勉強会 衆議院第二会館 中央大会 アルカディア市谷	30年 7月 23日 ～ 30年 7月 24日		
	支出金額	受領年月日		
	35,680 円	30年 6月 14日		

(交通費明細書)

旅行月 日	出発地	到着地	鉄道賃			航空賃 船賃	バス 賃等	宿泊料	計
			路程 (Km)	運賃	急行(特別)				
7/23	新千歳空港	羽田国際空港				13,790 円		8,100 円	21,890 円
7/24	羽田国際空港	新千歳空港				13,790 円			13,790 円
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
小計						27,580 円		8,100 円	35,680 円
合計						27,580 円		8,100 円	35,680 円

領収書等貼付用紙

(3枚中2枚目)

伝票番号	8	支出金額	35,680 円
		(貼付領収書金額合計)	35,680 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

No. 552063-7
DATE: 2018年06月14日
PAGE: 1

千歳市議会公明党議員団
千歳市議会議員

平川 美由紀 様

北海道知事登録旅行業第2-450号

(株)ノース・スター・トラベル
本社営業所
〒066-0062 北海道千歳市千代田町
5丁目5番地1 戸田ビル2F

TEL:0123-24-2121 FAX:0123-24-5514

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願いを致します。

ご請求内容	金額
<input type="checkbox"/> 出発日 2018年07月23日(月) 2日間 (1E0009) <input type="checkbox"/> ツアー名 東京行き航空券+ご宿泊代 <input type="checkbox"/> 明細 平川 美由紀 様 MS HIRAKAWA MIYUKI SKY航空券 7/23 スカイマーク706便 千歳-羽田 (¥13,500 X 1) ¥13,500 7/24 スカイマーク723便 羽田-千歳 (¥13,500 X 1) ¥13,500 国内空港旅客施設使用料 (BC) (¥290 X 2) ¥580 JTB宿泊券 JA 7/23 ホテルソライト新宿 (¥8,100 X 1) ¥8,100 <input type="checkbox"/> これは契約書ではございません。 <input type="checkbox"/> これは領収書ではございません。	

この請求書により請求書No.552063-6はVOID(無効)とします。

お支払いは弊社下記銀行口座へ

月 日 までにお振込を願います。

ご請求額 ¥35,680

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥35,680

振込先: 北洋銀行 千歳中央支店 普通: 3507073
 北海道銀行 千歳支店 普通: 1137190
 口座名: (株)ノーススタートラベル

担当者 菊地

尚、振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

領収書等貼付用紙

(3枚中3枚目)

伝票番号	8	支出金額	35,680 円
		(貼付領収書金額合計)	35,680 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

領 収 証

千歳市議会議長 公明党議員 美由紀 様
 千歳市議会議員 平川 様

2018年06月14日
 (180723-1E0009)

金額	¥ 35,680 ※
----	------------

但し 航空券、ご宿泊代として

上記の金額正に領収いたしました。

Ref. No. 0000004300 予約No. 730035

御注意

1. 手書きのもの並びに金額の訂正したものは無効とします。
2. 社用印、担当者印なきものは無効とします。

北海道知事登録旅行業第2-450号
 ㈱ ノース・スター
 本社営業所
 〒066-0062
 北海道千歳市千代田町
 5丁目5番地1 戸田ビル2F
 TEL:0123-24-2121 FAX:0123-24-5514



担当者印

平成30年7月9日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加計画書

千歳市議会議長 様

会派名 公明党議員団

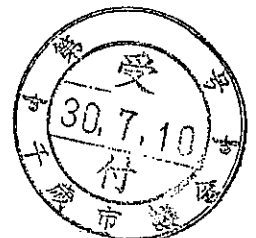
代表者 宮原 信哉



次のとおり陳情活動を行い、自衛隊体制維持中央大会に参加する為届け出ます。

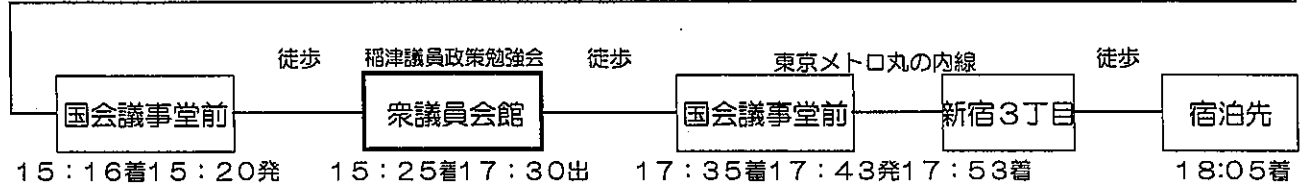
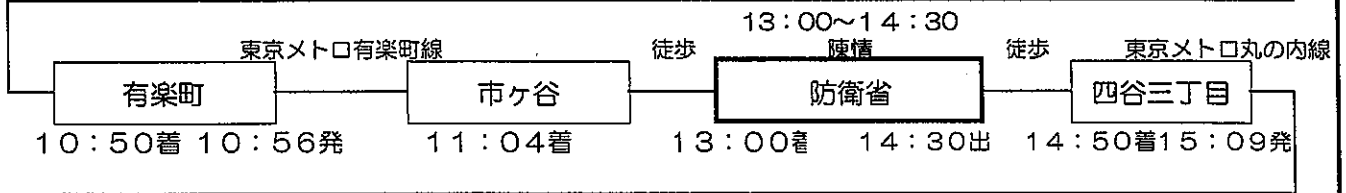
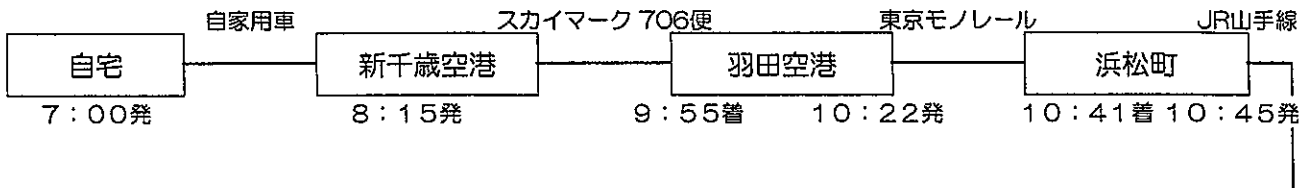
議員名	公明党議員団 平川 美由紀 議員
期間	平成30年7月 23日(月) 07時00分から 平成30年7月 24日(火) 19時30分まで
用務先 (視察先又は研 修会場又は陳 情・要請先)	防衛省 (東京都新宿区市谷本村町5-1) 衆議院議員第二会館 (東京都千代田区永田町2-1-2) アルカディア市谷 (東京都千代田区九段北4丁目2-25)
内容 (視察調査内容、 研修内容、陳情・ 要請内容等)	①平成30年7月23日(月) 13:00～ 防衛省陳情 千歳市自衛隊の体制強化陳情 ②平成30年7月23日(月) 15:30～ 政策勉強会 稲津衆議院議員 ③平成30年7月24日(火) 9:00 アルカディア市ヶ谷集合 10:00 自衛隊の体制維持中央大会
備考	

経理責任者確認印



千歳市議会 公明党議員団 平川美由紀
防衛省陳情活動・自衛隊体制維持中央大会参加行程表

1
日
目
(
7
月
2
3
日
)
(
月
)

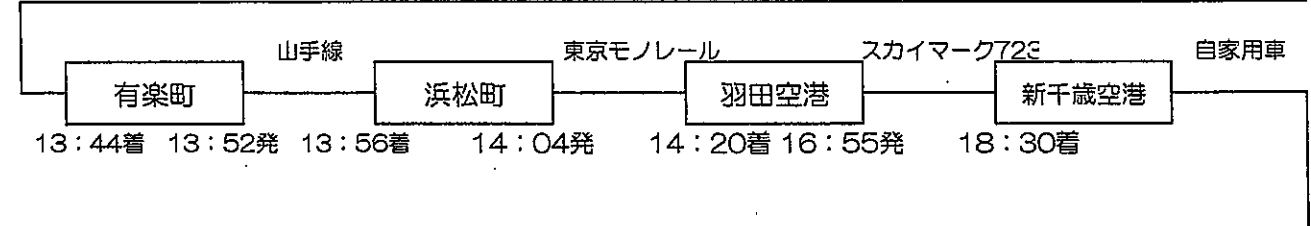
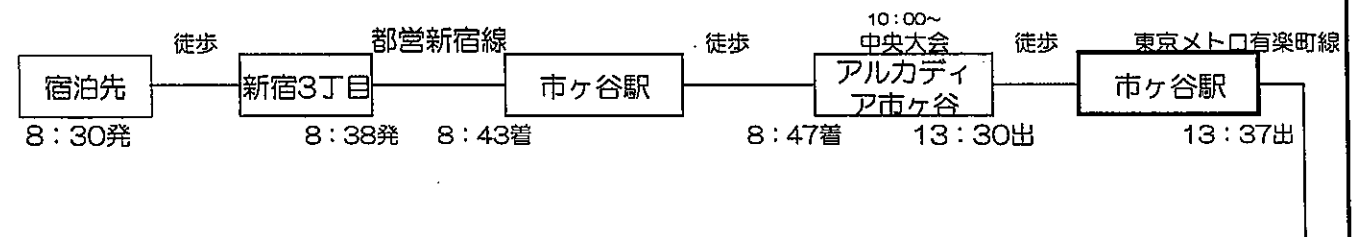


陳情先 防衛省
東京都新宿区市谷本村町5-1
TEL:03-3208-9644

宿泊先 ホテルサンライト新宿
東京都新宿区新宿5丁目15-8
TEL:03-3356-0391

研修先 衆議員第2会館
東京都新宿区戸塚町1丁目104
TEL:03-3208-9644

2
日
目
(
7
月
2
4
日
)
(
火
)



自宅 19:30着

会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
東京都新宿区市谷本村町5-1
TEL:03-3208-9644

平成30年8月6日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加報告書

千歳市議会議長 様

会派名 公明党議員団
 代表者 宮原伸哉



次のとおり陳情、勉強会、大会に参加したので報告します。

議員名	平川美由紀
期間	平成30年7月23日(月) 7時00分 から 平成30年7月24日(火) 20時00分 まで
用務先 (視察先又は研 修会場又は陳 情・要請先)	*陳情・要請先：防衛省 (東京都新宿区市ヶ谷本村町5-1) *研修会場：衆議院第2議員会館 (東京都新宿区戸塚町1丁目104) *大会会場：アルカディア市ヶ谷 (東京都千代田区九段北4丁目2-25)

視察調査内容・研修内容

<p>1 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> * 防衛省へ千歳市の自衛隊体制強化を求める要望書提出 * 水道法に関する会派政策勉強会の開催 * 「北海道の自衛隊を支える中央大会2018」に参加 <p>2 講師</p> <ul style="list-style-type: none"> * 勉強会：厚生労働省 医薬・生活衛生局 水道課 * 大会：自由民主党安全保障調査会会長 元防衛大臣 中谷 元 衆議院議員 <p>3 概要</p> <p>新たな防衛計画の大綱及び中期防衛力整備計画に、引き続き「我が国の防衛に果たす北海道の役割や重要性」を明記することで、北海道における自衛隊の体制を堅持するよう要望する。</p> <p>4 具体的な内容</p> <p>1 【防衛省要望 / H30.7.23 15:00】 (要望書)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 自衛隊地方協力本部設置に関する要望書 ② 自衛隊と地域コミュニティーとの連携に関する要望書 ③ 千歳市の自衛隊体制強化を求める要望書
--

(要望書提出先)

山崎幸二 陸上幕僚長
荒木哲哉 航空幕僚監部総務部長
豊田硬 防衛事務次官
西田安範 整備計画局長

2 【政策勉強会 / H30.7.23 16:30】

(テーマ)

「水道法の一部を改正する法律案の概要」について

(説明者)

厚生労働省 医薬・生活衛生局 水道課
水道計画指導室室長補佐 岩倉慎氏
水道事業基盤強化専門官 富田大資氏
水道水質管理室 中村大喜氏

3 【北海道の自衛隊を支える中央大会2018 / H30.7.24 10:00】

1. 開会
2. 主催者挨拶 山口幸太郎 千歳市長
3. 挨拶 高橋はるみ 北海道知事
伊藤義郎 北海道自衛隊協力会連合会会長
4. 来賓紹介
5. 来賓代表挨拶 吉川貴盛 衆議院議員
6. 講演「次期防衛計画大綱への提言」
自由民主党安全保障調査会会長 元防衛大臣 中谷元 衆議院議員
7. 閉会の言葉 加藤礼一 北海道議会防衛議員連盟会長

5 市政との関連性、市政の課題等について、本視察調査や本研修会をどのように生かしていくのか、又は、市政に反映させていくのか。

今回参加した夏季中央要望と中央大会2018は、これまでの防衛計画の大綱見直し時に合わせて、猛暑の東京に北海道から多くの方が集われました。

良好な訓練環境が整い、国防の一翼を担っている北海道は、全国の防衛施設の約半数が所在する地域特性を生かし、自衛隊との共存共栄によるまちづくりを推進しています。

防衛計画大綱の見直しで、自衛隊の体制が縮小・削減された場合、北の守りや災害対応はもとより、地域経済やまちづくりにも深刻な影響が生じることとなります。

その中で千歳市は中心的自治体として、自衛隊の体制維持・強化を国に要望する事は当然の責務だと思いました。

会派勉強会は、佐藤英道衆議院議員の議員会館事務所をお借りして行いました。水道施設の老朽化の進行や人口減少に伴う水の需要減少などを受け、主に各市町村が経営する水道事業の基盤強化を目指す水道法改正案が、6月29日衆議院厚生労働委員会で審議入りしました。

そこで、公明党議員団で「水道法の一部を改正する法律案の概要」について、厚生労働省・水道課の方からレクチャーを受けることにしました。

我が国の水道を取り巻く状況は、97.9%の普及率を達成し、これまでの拡張整備の時代から既存の水道の基盤を確固たるものとしていくことが求められる時代に変化しています。

それによって直面する課題として、「老朽化の進行」「耐震化の遅れ」「多くの水道事業者が小規模で経営基盤が脆弱」「計画的な更新のための備えが不足」が挙げられます。

これらの課題を解決し、将来にわたり安全な水の安定供給を維持していくためには、水道の基盤強化を図ることが必要との事です。

改正案では、「最低限の生活を保障するための水道の経営について、市町村が経営するという原則は変わらない。一方で、水道の基盤の強化のために官民連携を行うことは有効であり、多様な官民連携の選択肢をさらに広げるという観点から、地方公共団体が水道事業者等としての位置付けを維持しつつ、水道施設の運営権を民間事業者に設定できる方式を創設。」となり、「民営化は選択肢の一つ」ということとなります。

全ての水道事業が民営化になると思い、地域の方から不安の声が寄せられていたので、わかりやすくとても勉強になりました。

今回学んだことを市民の皆さんにしっかりお伝えしながら、これからも地域の声を丁寧に吸い上げて行きたいと思います。

以上

※当日配布資料など視察調査等の内容がわかる資料を添付すること。





経理責任者確認印



30年度 政務活動費支出伝票（交通費）

会派名 千歳市議会 公明党議員団

(3枚中1枚目)

代表者 	経理 責任者 	取扱者 	伝票番号 9	支出区分 <input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費
議員名		用務名（用務先）		月日
仲山 議員		要請 防衛省 政策勉強会 衆議院第二会館 中央大会 アルカディア市谷		30年 7月 23日 ～ 30年 7月 24日
		支出金額		受領年月日
		35,680 円		30年 6月 14日 

(交通費明細書)

旅行月 日	出発地	到着地	鉄道賃			航空賃 船賃	バス 賃等	宿泊料	計
			路程 (Km)	運賃	急行(特別)				
7/23	新千歳空港	羽田国際空港				13,790 円		8,100 円	21,890 円
7/24	羽田国際空港	新千歳空港				13,790 円			13,790 円
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
小計						27,580 円		8,100 円	35,680 円
合計						27,580 円		8,100 円	35,680 円

領収書等貼付用紙

(3枚中2枚目)

伝票番号	9	支出金額	35,680 円
		(貼付領収書金額合計)	35,680 円
【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。			

No. 552062-7
DATE: 2018年06月14日
PAGE: 1

千歳市議会公明党議員団
千歳市議会議員

仲山 正人 様

北海道知事登録旅行業第2-450号

(株)ノース・スター・トラベル
本社営業所
〒066-0062 北海道千歳市千代田町
5丁目5番地1 戸田ビル2-F

TEL:0123-24-2121 FAX:0123-24-5514

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願いを致します。

ご請求内容	金額
<input type="checkbox"/> 出発日 2018年07月23日 (月) 2日間 (1E0009) <input type="checkbox"/> ツアー名 東京行き航空券+ご宿泊代 <input type="checkbox"/> 明細 仲山 正人 様 MR NAKAYAMA MASATO SKY航空券 7/23 スカイマーク706便 千歳ー羽田 (¥13,500 X 1) ¥13,500 7/24 スカイマーク723便 羽田ー千歳 (¥13,500 X 1) ¥13,500 国内空港旅客施設使用料 (BC) (¥290 X 2) ¥580 JTB宿泊券 JA 7/23 桜山リゾート新宿 (¥8,100 X 1) ¥8,100 <input type="checkbox"/> これは契約書ではございません。 <input type="checkbox"/> これは領収書ではございません。	

この請求書により請求書No.552062-6はVOID(無効)とします。

お支払いは弊社下記銀行口座へ
 月 日 までにお振込を願います。

ご請求額 ¥35,680

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥35,680

担当者 菊地

振込先: 北洋銀行 千歳中央支店 普通: 3507073
 北海道銀行 千歳支店 普通: 1137190
 口座名: 榎ノーススタートラベル

尚、振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

領収書等貼付用紙

(3枚中3枚目)

伝票番号	9	支出金額	35,680 円
		(貼付領収書金額合計)	35,680 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

領 収 証

千歳市議会議長 公明党議員団
 千歳市議会議員 仲山 正人 様

金額

¥ 35,680 ※

但し 航空券、ご宿泊代として

上記の金額正に領収いたしました。

Ref. No. 0000004299 予約No. 730035

御注意

1. 手書きのもの並びに金額の訂正したものは無効とします。
2. 社用印、担当者印なきものは無効とします。

北海道知事登録旅行業第2-450号(国旅)
 株式会社 ノース・スター・トラベル
 本社営業所
 〒066-0062
 北海道千歳市千代田町
 5丁目5番地1 戸田ビル 2F



TEL: 0123-24-2121

FAX: 0123-24-5514

担当者印



2018年06月14日
 (180723-1E0009)

平成30年7月9日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加計画書

千歳市議会議長 様

会派名 公明党議員団

代表者 宮原 信哉



次のとおり陳情活動を行い、自衛隊体制維持中央大会に参加する為届け出ます。

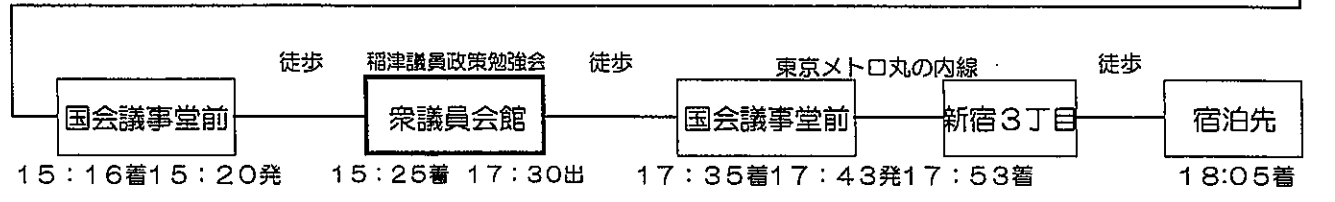
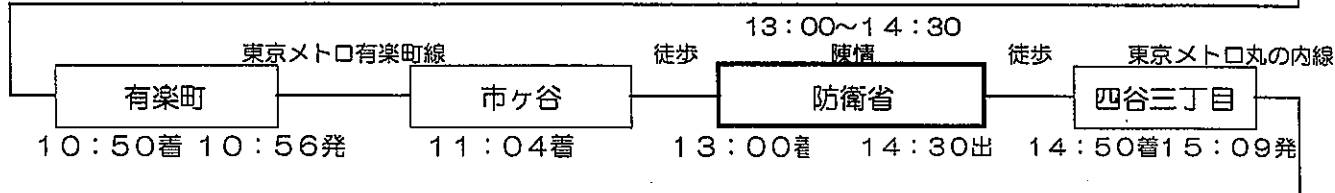
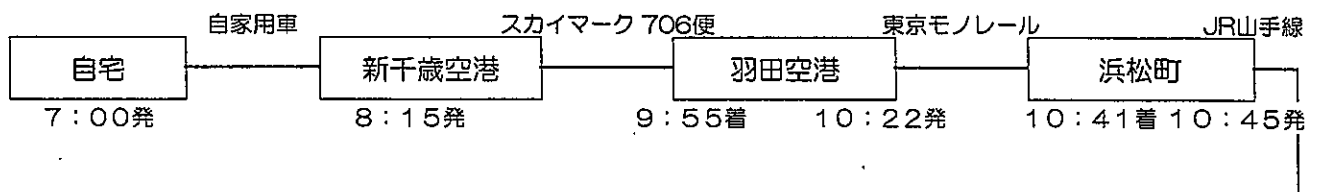
議員名	公明党議員団 仲山 正人 議員
期 間	平成30年7月 23日(月) 07時00分から 平成30年7月 24日(火) 19時30分まで
用務先 (視察先又は研 修会場又は陳 情・要請先)	防衛省 (東京都新宿区市谷本村町5-1) 衆議院議員第二会館 (東京都千代田区永田町2-1-2) アルカディア市谷 (東京都千代田区九段北4丁目2-25)
内 容 (視察調査内容、 研修内容、陳情・ 要請内容等)	①平成30年7月23日(月) 13:00～ 防衛省陳情 千歳市自衛隊の体制強化陳情 ②平成30年7月23日(月) 15:30～ 政策勉強会 稲津衆議院議員 ③平成30年7月24日(火) 9:00 アルカディア市ヶ谷集合 10:00 自衛隊の体制維持中央大会
備 考	

経理責任者確認印



千歳市議会 公明党議員団 仲山正人 防衛省陳情活動・自衛隊体制維持中央大会参加行程表

1日目 (7月23日 月)

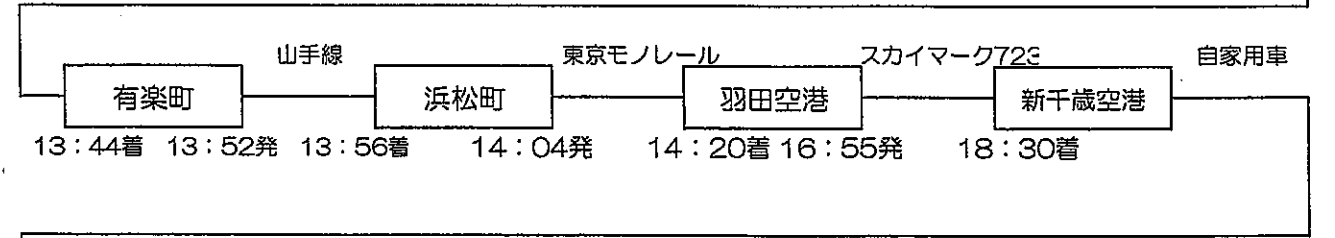
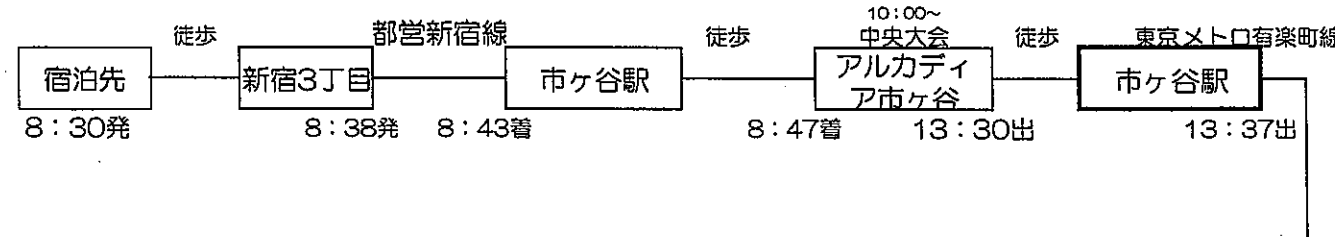


陳情先: 防衛省
東京都新宿区市谷本村町 5-1
TEL: 03-3208-9644

宿泊先: ホテルサンライト新宿
東京都新宿区新宿 5丁目 15-8
TEL: 03-3356-0391

研修先: 衆議員第2会館
東京都新宿区戸塚町 1丁目 104
TEL: 03-3208-9644

2日目 (7月24日 火)



自宅
19:30 着

会場: アルカディア市ヶ谷私学会館
東京都新宿区市谷本村町 5-1
TEL: 03-3208-9644

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加報告書

千歳市議会議長 様

会派名 公明党議員団

代表者 宮原伸哉



次のとおり要請・政策勉強会に参加したので報告します。

議員名	仲山 正人
期間	平成30年7月23日(月) 7時00分 から 平成30年7月24日(火) 19時30分 まで
用務先 (視察先又は研 修会場又は陳 情・要請先)	要請 : 防衛省 (東京都新宿区市谷本村町5-1) 政策勉強会 : 衆議院議員第二会館(東京都千代田区永田町2-1-2) 中央大会 : アルカディア市谷 (東京都千代田区九段北4丁目 2-25)

要請・政策勉強会の概要

1 7月23日(月) 15:00~16:00 防衛省

山口市長が会長を務める「千歳市に於ける自衛隊の体制強化を求める期成会」と共に千歳市議会議員14名で、山崎陸上幕僚長他2名、荒木航空幕僚幹部総務部長、豊田防衛事務次官、西田防衛省整備計画局長の各々に対し「千歳市の自衛隊体制強化を求める要望書」並びに「自衛隊と地域コミュニティとの連携に関する要望書」について要望書を手交した。また、「自衛隊地方協力本部設置に関する要望書」についても、豊田防衛事務次官、西田防衛省整備局長へ手交した。

2 7月23日(月) 16:30~17:30 衆議院議員第二会館 佐藤英道衆院議員事務所

「水道法の一部を改正する法律案の概要」について 政策勉強会を開催して頂く。

講師 厚労省 医薬・衛生局 水道課水道計画指導室 岩倉室長補佐

水道事業基盤強化専門官 富田専門官

水道水質管理室 中村様

受講 千歳市議会公明党議員団(宮原・平川・今野・仲山)

今国会の参議院で法案審議が出来ず、秋以降へ法案成立が持ち越しとなった案件であるが、同法律改正の趣旨及び改正の概要について説明を受けた。水道事業の現状や今後の課題を抽出し、水道基盤の強化を図るために法律改正の必要性を認識した。特に施設の適切な管理に向け、事業者へ施設台帳の作成・保管を義務付けすることや、施設の所有権を自治体が有したまま、民間が運営する「コンセッション方式」を導入等の説明がされた。近年の日本各地での大雨被害災害を教訓に、災害に強いインフラ計画の重要性を感じている。千歳市においても、施設老朽化対策を計画的に実施しているが、将来に亘って安全な水の安定供給を維持する為にも必要な法案と考える。

3 7月24日(火) 10:00~11:30 アルカディア市ヶ谷 9:00 集合

北海道の自衛隊を支える中央大会 2018

「北の守りの重要性と我が国の防衛に果たす北海道の役割」

記録的な猛暑の中で「北海道の自衛隊を支える中央大会」が盛大に開催された。初めて参加させて頂きましたが、北の防衛の必要性を強く認識する大会となった。また、中谷元防衛大臣の講演は資料説明もあり、防衛に疎い私にとっては大変勉強になりました。昨年、北朝鮮が2度にわたり北海道上空にミサイルを発射した事象を振り返ると、専守防衛の為に防衛施設や設備充実を図る必要性があり、自衛隊の体制維持強化を求める今大会の意義を強く感じた。今年末の防衛大綱や中期防衛力整備計画に今大会の意義が繋がることを切に願います。千歳市は自衛隊の方と共存共栄する街であり、これからも成長していく街であると思うと共に、今回の西日本豪雨の被災地にも自衛隊の方々が、救援に向かわれ給水や入浴支援を行っておられた。大変にありがたいことです。これからも自衛隊の方々を応援していきます。

※当日配布資料など視察調査等の内容がわかる資料を添付すること。





経理責任者確認印



30年度 政務活動費支出伝票（交通費）

会派名 千歳市議会 公明党議員団

(3枚中1枚目)

代表者 	経理 責任者 	取扱者 	伝票番号 10	支出区分 <input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費
議員名		用務名（用務先）		月日
今野 議員		全国地方議会サミット 2018 (早稲田大学大隈 記念講堂大講堂)		30年 7月 11日 ~ 30年 7月 12日
		支出金額		受領年月日
		39,580 円		30年 6月 18日 

(交通費明細書)

旅行月 日	出発地	到着地	鉄道賃			航空賃 船賃	バス 賃等	宿泊料	計
			路程 (Km)	運賃	急行(特別)				
7/11	新千歳空港	羽田国際空港				12,790 円		10,000 円	22,790 円
7/12	羽田国際空港	新千歳空港				16,790 円			16,790 円
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
小計						29,580 円		10,000 円	39,580 円
合計						29,580 円		10,000 円	39,580 円

領収書等貼付用紙

(3枚中2枚目)

伝票番号	10	支出金額	39,580 円
		(貼付領収書金額合計)	39,580 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

No. 552153-1
DATE: 2018年06月16日
PAGE: 1

千歳市議会公明党議員団
千歳市議会議員

北海道知事登録旅行業第2-450号
(株)ノース・スター・トラベル
本社営業所
〒066-0062 北海道千歳市千代田町
5丁目5番地1・戸田ビル2F
TEL:0123-24-2121 FAX:0123-24-5514

今野 正恵 様

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願いを致します。

ご請求内容	金額
<input type="checkbox"/> 出発日 2018年07月11日(水) 1日間 (1E0006) <input type="checkbox"/> ツアー名 東京行き航空券+ご宿泊代 <input type="checkbox"/> 明細 今野 正恵 様 MS KONNO MASAE SKY航空券 7/11 スカイ706便 千歳ー羽田 (¥12,500 X 1) ¥12,500 国内空港旅客施設使用料 (BC) (¥290 X 1) ¥290 AIRDO航空券 7/12 エア737便 羽田ー千歳 (¥16,500 X 1) ¥16,500 国内空港旅客施設使用料 (HD) (¥290 X 1) ¥290 JTB宿泊券 JA 7/11 第一泊池袋 (¥10,000 X 1) ¥10,000 <div style="text-align: right;">[ご入金明細] 計</div>	¥0
<input type="checkbox"/> これは契約書ではございません。 <input type="checkbox"/> これは領収書ではございません。	

お支払いは弊社下記銀行口座へ
 月 日 までにお振込を願います。

ご請求額	¥39,580
ご入金額	¥0
今回ご請求額	¥39,580
担当者	渡辺

□ 振込先: 北洋銀行 千歳中央支店 普通: 3507073
 北海道銀行 千歳支店 普通: 1137190
 口座名: (株)ノーススタートラベル

尚、振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

領収書等貼付用紙

(3枚中3枚目)

伝票番号	10	支出金額	39,580 円
		(貼付領収書金額合計)	39,580 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

領 収 証

千歳市議会議長 正 恵
 千歳市議会議員 今野 正 恵
 千歳市議会議員 正 恵

様

金額

¥ 39,580 ※

但し 航空券、ご宿泊代として

上記の金額正に領収いたしました。

Ref. No. 0000004391 予約No. 730128

御注意

1. 手書きのもの並びに金額の訂正したものは無効とします。
2. 社用印、担当者印なきものは無効とします。

北海道知事登録旅行業第2-450号
 株式会社 ノース・スター・トラベル
 本社営業所
 〒066-0062
 北海道千歳市千代田町
 5丁目5番地1 戸田ビル2F
 TEL: 0123-24-2121 FAX: 0123-24-5514



2018年06月22日
 (180711-1E0006)

平成30年6月25日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加計画書

千歳市議会議長 様

会派名 公明党議員団

代表者 代表 宮原 伸哉

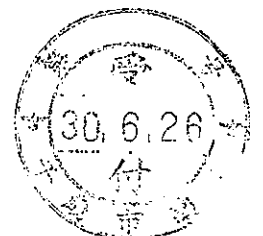


次のとおり研修会に参加するので届け出ます。

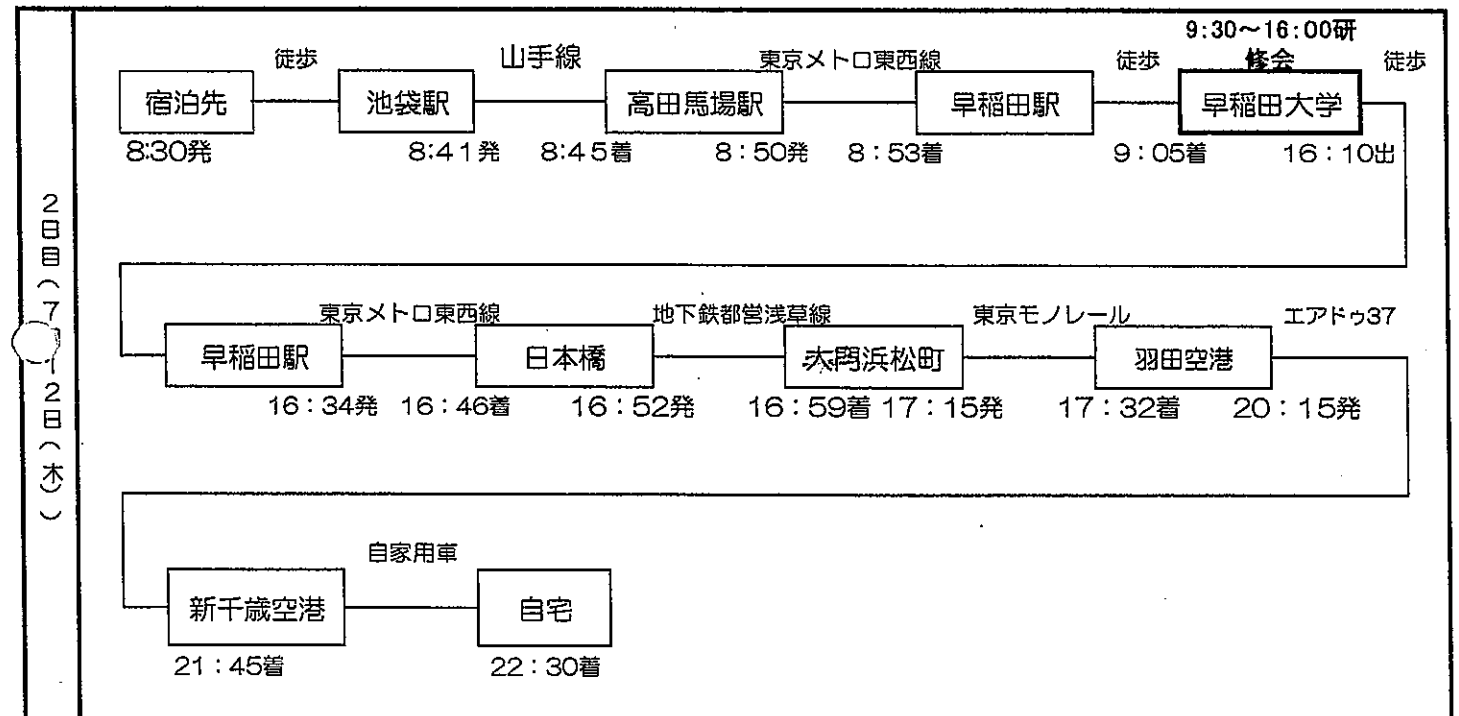
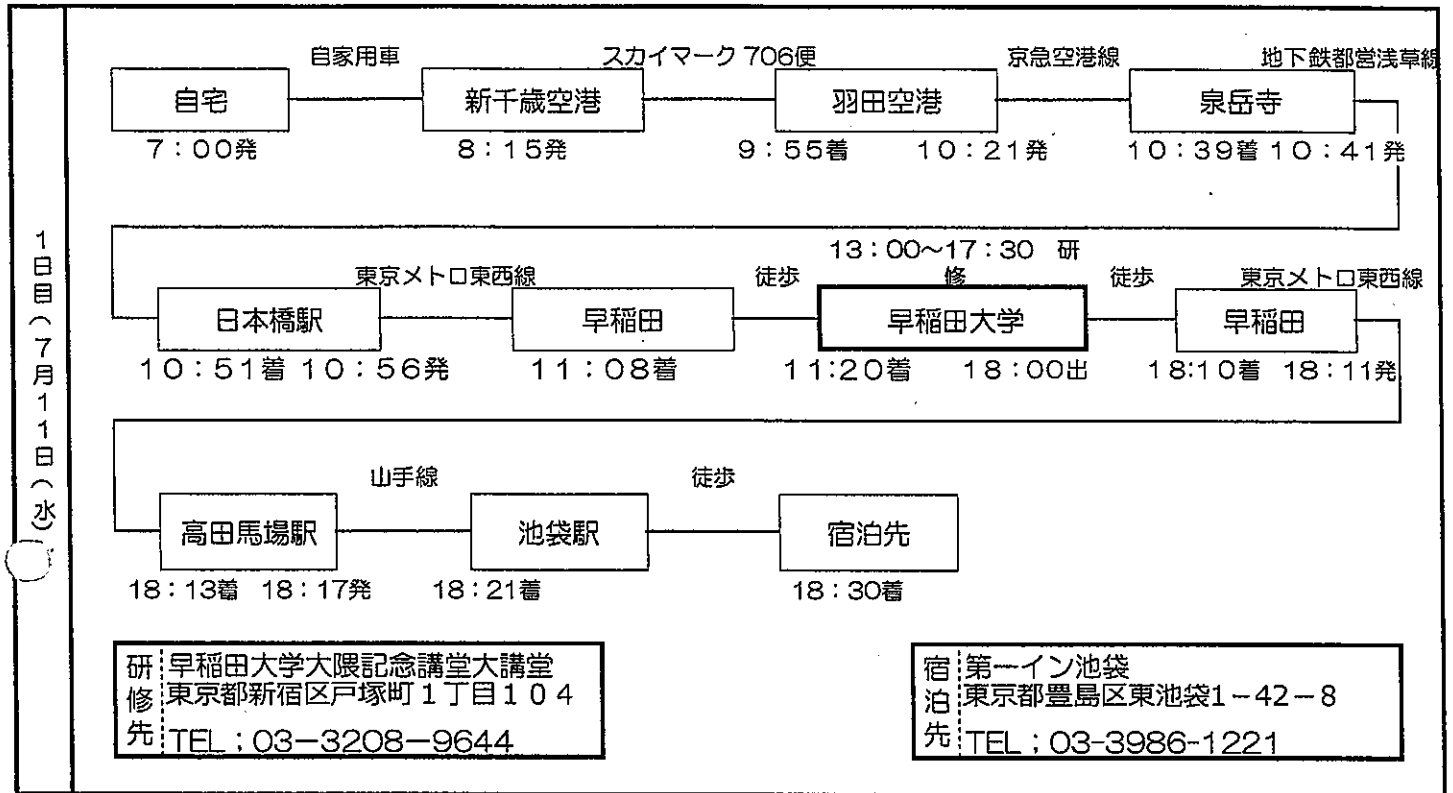
議員名	公明党議員団 今野 正恵 議員
期間	平成30年7月11日(水) 7時00分から 平成30年7月12日(木) 22時30分まで
用務先 (視察先又は研修会場又は陳情・要請先)	全国地方議会サミット2018 (早稲田大学大隈記念講堂大講堂 東京都新宿区戸塚町1丁目104)
内容 (視察調査内容、研修内容、陳情・要請内容等)	「議会のチカラで日本創生」をテーマに下記日程でサミット開催 1日目 7月11日(水) 13:00~17:30 ①【基調講演】 「地方議会から日本を変える」 ②【特別公演】 「地方創生の展望」 野田聖子 総務大臣 ③【公演、ディスカッション】 「真の地方創生とは何か」 ④【課題整理】 「地方創生時代に求められる議会力」 ⑤【パネルディスカッション】 「議会力強化のための、議会事務局の充実」 2日目 7月12日(木) 9:30~16:00 ①【先進事例報告①】 「地方創生をリードする議会へ」 ②【先進事例報告②】 「政策を実現する議会へ」 ③【講演】 「海外の議会制度から議会の多様性を考える」 ④【パネルディスカッション】 「多様性のある議会に向けた実践と課題」 ⑤【提言、総括】 「政策型選挙の実現に向けて」
備考	

※視察調査等の内容がわかる資料及び行程表などを添付すること。

経理責任者確認印



千歳市議会 公明党議員団 今野正恵 研修会参加行程表



平成30年7月26日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加報告書

千歳市議会議長 様

会派名 公明党議員団

代表者 宮原伸哉



次のとおり研修会に参加したので報告します。

議員名	公明党議員団 今野 正 恵
期 間	平成30年7月11日(水) 7時00分 から 平成30年7月12日(木) 22時30分 まで
用務先 (視察先又は研 修会場又は陳 情・要請先)	全国地方議会サミット2018 (早稲田大学大隈記念講堂大講堂 東京都新宿区戸塚町1丁目104)

視察調査内容・研修内容

「全国地方議会サミット2018 議会のチカラで日本創生」

■1日目：7月11日(水)

【基調講演】13:00~13:30

「地方議会から日本を変える」

北川正恭 早稲田大学名誉教授

【特別講演】13:30~14:20

「地方創生の展望」

野田聖子 総務大臣(公務により代理)

【講演、ディスカッション】14:30~16:00

「真の地方創生とは何か」

片山善博 早稲田大学教授/地方創生と地方議会の役割

大西一史 熊本市長/震災復興と地方創生

北川正恭 早稲田大学名誉教授

【課題整理】16:10~16:30

「地方創生時代に求められる議会力」

江藤俊昭 山梨学院大学教授

【パネルディスカッション】 16:30~17:30

「議会力強化のための、議会事務局の変革」

小林宏子 東京都羽村市議会事務局長

清水克士 滋賀県大津市議会局次長

▽進行：千葉茂明 月間『ガバナンス』編集長

■ 2日目：7月12日（木）

【先進事例報告①】 9:30~11:20

「地方創生をリードする議会へ」

目黒章三郎 福島県会津若松市議会議長／住民との対話から課題解決へ

子籠敏人 東京都あきる野市議会議長／広報改革から展開する議会改革

ビアンキ・アンソニー 愛知県犬山市議会議長／自由討議で委員会提言へ

川上文浩 岐阜県可児市議会議長／委員会代表質問と政策サイクル

▽進行：廣瀬克哉 法政大学教授

【先進事例報告②】 11:30~12:30

「政策を実現する議会へ」

尾崎大介 東京都議会議長／条例マニフェストと議会改革

松本研 横浜市会議長／議員提案条例による政策実現

【講演】 13:15~13:50

「海外の議会制度から議会の多様性を考える」

中林美恵子 早稲田大学教授

【パネルディスカッション】 13:50~14:50

「多様性ある議会に向けた実践と課題」

本間まさよ 東京都武蔵野市議会議長

岩永ひさか 東京都多摩市議会議長

白川静子 神奈川県茅ヶ崎市議会議長

南千晴 群馬県榛東村議会議長<ビデオメッセージ>

▽進行：中村健 早稲田大学マニフェスト研究所事務局長

【提言、総括】 15:00~16:00

「政策型選挙の実現に向けて」

2日間にわたり盛りだくさんの内容で全国地方議会サミット2018が開催。

現在、記録的な豪雨などによる災害、少子高齢化、人口減少等、深刻な課題が自治体に突き付けられている。そんな中、議決権を持つ議会は魅力的な地域づくりを行うための重大な責任と豊かな可能性をもっている。今回のサミットでは、2日間にわたり先進的な議会が集結し、政策で地域に貢献するための実践について議論があった。

中でも東京都あきる野市議会議長の広報改革から展開する議会改革と題しての発表であきる野市の市議会だよりについて紹介があり、とても勉強になった。市民の皆様には議会の事を知ってもらい、関心をもってもらい、信頼される議会であるために伝えていく事が大事だとあり、それもわかりやすくしないと逆効果であると。そこで、市議会だよりの表紙のタイトル、写真、空気感等、紙面のデザインを変えたり、内容は字を少なめに詰め込みすぎないようにしたり、号ごとにターゲットを変える等々の工夫をしたところ、市民の56%の方が読んでいるとの事。

私自身も現在、議会報編集委員会の一員となっており、どのような紙面にしたら市民の皆様にとって読んで頂けるのかと日々考えていたので、あきる野市の事例を参考に千歳市においても市議会だよりをより市民の方に親しみやすく読みやすい紙面にしていくために他の委員の皆様と議論していかねばならないと感じた。また、小さな改革の積み重ねが大きな改革のエネルギーになるとのお話も伺い、すぐに大きくは変わらないかもしれないができる事から少しずつ取り組んでいく中で議会改革を推進し、千歳市がもっともっと発展していくために尽力していこうと今回のサミットに参加して決意する事ができた。他の市町村の事も知っていく事は本当に大切だと感じたので、このような場があればまた参加していきたい。

※当日配布資料など視察調査等の内容がわかる資料を添付すること。

経理責任者確認印



「全国地方議会サミット 2018 議会のチカラで日本創生」

【日時】 2018年7月11日(水) 13:00~17:30 <受付・開場 12:00>

2018年7月12日(木) 9:30~16:00 <開場 9:00>

【場所】 早稲田大学大隈記念講堂大講堂 (東京都新宿区戸塚町1丁目104)

▽プログラム ※変更する可能性があります

■1日目: 7月11日(水)

【基調講演】 13:00~13:30 お慶喜の約束の選挙へ → マニフェストを増強して

①「地方議会から日本を変える」

北川正恭 早稲田大学名誉教授

【特別講演】 13:30~14:20 議員のなり手がいない 対策

②「地方創生の展望」

野田聖子 総務大臣

(休憩)

【講演、ディスカッション】 14:30~16:00

「真の地方創生とは何か」

③ 片山善博 早稲田大学教授 / 地方創生と地方議会の役割

大西一史 熊本市長 / 震災復興と地方創生

北川正恭 早稲田大学名誉教授

(休憩) 災害時に声が出ず、落ちたなか大事。地域で対話。困っている事をいって、無理にやらせては困る。

【課題整理】 16:10~16:30

「地方創生時代に求められる議会力」 議会のチカラで日本創生

江藤俊昭 山梨学院大学教授

【パネルディスカッション】 16:30~17:30 議会事務局を含めたF-U議会

「議会力強化のための、議会事務局の変革」

小林宏子 東京都羽村市議会事務局長 6764人、定18議6

清水克士 滋賀県大津市議会局次長

▽進行: 千葉茂明 月刊『ガバナンス』編集長

※18:00~ 大隈ガーデンハウスにて意見交換会

30年度 政務活動費支出伝票（交通費）

会派名 千歳市議会 公明党議員団

(3枚中1枚目)

代表者	経理 責任者	取扱者	伝票番号	支出区分
			11	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費
議員名		用務名（用務先）		月日
平川 議員		全国地方議会サミット 2018 (早稲田大学大隈 記念講堂大講堂)		30年 7月 11日 ~ 30年 7月 12日
		支出金額		受領年月日
		39,580円		30年 6月 18日

(交通費明細書)

旅行月 日	出発地	到着地	鉄道賃			航空賃 船賃	バス 賃等	宿泊料	計
			路程 (Km)	運賃	急行(特別)				
7/11	新千歳空港	羽田国際空港				12,790円		10,000円	22,790円
7/12	羽田国際空港	新千歳空港				16,790円			16,790円
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
小計						29,580円		10,000円	39,580円
合計						29,580円		10,000円	39,580円

領収書等貼付用紙

(3枚中2枚目)

伝票番号	11	支出金額	39,580 円
		(貼付領収書金額合計)	39,580 円
【領収書等添付欄】領収書等を重ねて添付しないこと。			

No. 552152-1
DATE: 2018年06月16日
PAGE: 1

千歳市議会公明党議員団
千歳市議会議員

北海道知事登録旅行業第2-450号
(株)ノース・スター・トラベル
本社営業所
〒066-0062 北海道千歳市千代田町
5丁目5番地1 戸田ビル2F
TEL:0123-24-2121 FAX:0123-24-5514

平川 美由紀 様

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願いを致します。

ご請求内容		金額
<input type="checkbox"/> 出発日	2018年07月11日(水) 1日間 (1E0006)	
<input type="checkbox"/> ツアー名	東京行き航空券+ご宿泊代	
<input type="checkbox"/> 明細		
平川 美由紀 様	MS HIRAKAWA MIYUKI	
SKY航空券		
7/11 スカイ706便 千歳ー羽田	(¥12,500 X 1)	¥12,500
国内空港旅客施設使用料 (BC)	(¥290 X 1)	¥290
AIRDO航空券		
7/12 エドゥ37便 羽田ー千歳	(¥16,500 X 1)	¥16,500
国内空港旅客施設使用料 (HD)	(¥290 X 1)	¥290
JTB宿泊券 JA		
7/11 第一池袋	(¥10,000 X 1)	¥10,000
	[ご入金明細]	
	計	¥0
<input type="checkbox"/> これは契約書ではございません。		
<input type="checkbox"/> これは領収書ではございません。		

お支払いは弊社下記銀行口座へ
月 日 までにお振込を願います。

ご請求額 ¥39,580

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥39,580

担当者 渡辺

振込先: 北洋銀行 千歳中央支店 普通: 3507073
北海道銀行 千歳支店 普通: 1137190
口座名: (株)ノーススタートラベル

尚、振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

領収書等貼付用紙

(3枚中3枚目)

伝票番号	11	支出金額	39,580 円
		(貼付領収書金額合計)	39,580 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

領 収 証

千歳市議会議長 美由紀 様
 千歳市議会議員 平川 様

2018年06月22日
 (180711-1E0006)

金額 ¥ 39,580 ※

但し 航空券、ご宿泊代として

上記の金額正に領収いたしました。

Ref. No. 0000004392 予約No. 730128

御注意

1. 手書きのもの並びに金額の訂正したものは無効とします。
2. 社用印、担当者印なきものは無効とします。

北海道知事登録旅行業第2-450号
 株式会社 ノース・スター・トラベル
 本社営業所 千歳市千代田町
 千066-0062 北海道千歳市千代田町
 5丁目5番地1 戸田ビル2F
 TEL:0123-24-2121 FAX:0123-24-5514



平成30年6月25日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加計画書

千歳市議会議員 様

会派名 公明党議員団

代表者 代表 宮原 伸哉



次のとおり研修会に参加するので届け出ます。

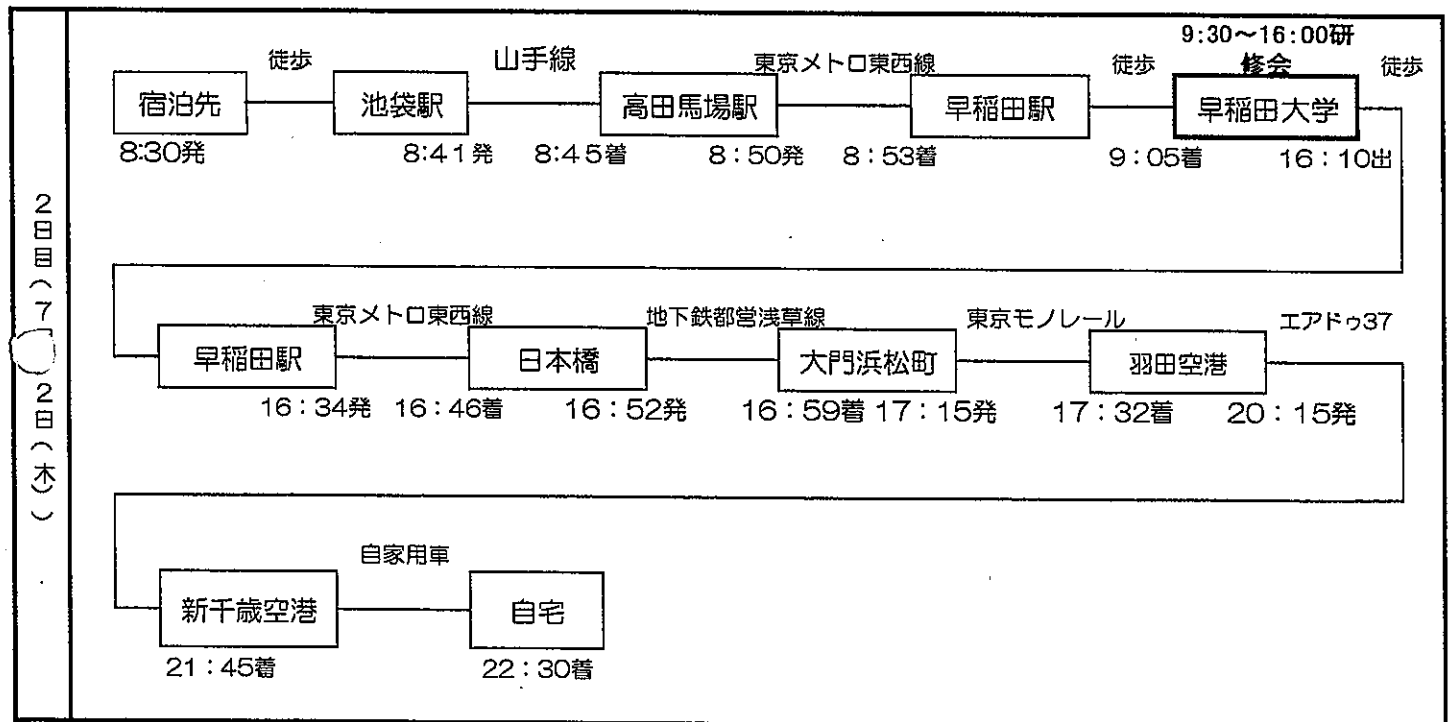
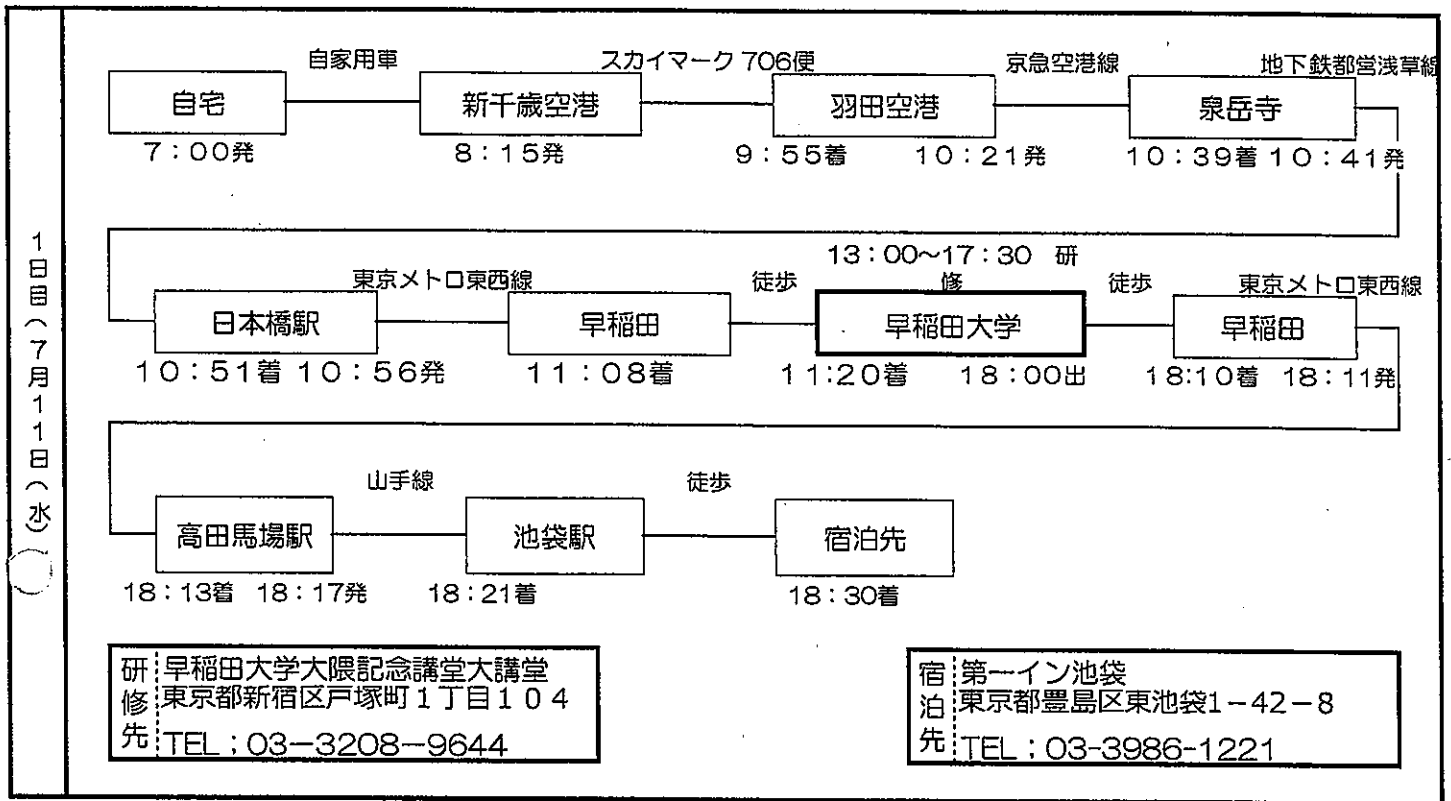
議員名	公明党議員団 平川 美由紀 議員
期間	平成30年7月11日(水) 7時00分から 平成30年7月12日(木) 22時30分まで
用務先 (視察先又は研 修会場又は陳 情・要請先)	全国地方議会サミット2018 (早稲田大学大隈記念講堂大講堂 東京都新宿区戸塚町1丁目104)
内容 (視察調査内容、 研修内容、陳情・ 要請内容等)	「議会のチカラで日本創生」をテーマに下記日程でサミット開催 1日目 7月11日(水) 13:00~17:30 ①【基調講演】 「地方議会から日本を変える」 ②【特別公演】 「地方創生の展望」 野田聖子 総務大臣 ③【公演、ディスカッション】 「真の地方創生とは何か」 ④【課題整理】 「地方創生時代に求められる議会力」 ⑤【パネルディスカッション】 「議会力強化のための、議会事務局の充実」 2日目 7月12日(木) 9:30~16:00 ①【先進事例報告①】 「地方創生をリードする議会へ」 ②【先進事例報告②】 「政策を実現する議会へ」 ③【講演】 「海外の議会制度から議会の多様性を考える」 ④【パネルディスカッション】 「多様性のある議会に向けた実践と課題」 ⑤【提言、総括】 「政策型選挙の実現に向けて」
備考	

※視察調査等の内容がわかる資料及び行程表などを添付すること。

経理責任者確認印



千歳市議会 公明党議員団 平川美由紀 研修会参加行程表



平成30年7月27日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加報告書

千歳市議会議長 様

会派名 公明党議員団

代表者 宮原伸哉



次のとおり研修会に参加したので報告します。

議員名	平川美由紀
期間	平成30年7月11日(水)7時00分 から 平成30年7月12日(木)22時30分 まで
用務先 (視察先又は研 修会場又は陳 情・要請先)	研修会場：早稲田大学大隈記念講堂大講堂 (東京都新宿区戸塚町1丁目104)

視察調査内容・研修内容

<p>1 研修目的 「全国地方議会サミット2018」に参加</p> <p>2 研修会講師 講師：早稲田大学名誉教授 北川 正恭氏 早稲田大学教授 片山 善博氏 早稲田大学教授 中林 美恵子氏 山梨学院大学教授 江藤 俊昭氏 法政大学教授 廣瀬 克哉氏</p> <p>3 研修概要 テーマ「議会のチカラで日本創生」 魅力的な地域づくりを行うための重大な責任と豊かな可能性を持つ議会に、 政策で地域に貢献するための実践について、これからの議会のあり方を学ぶ。</p> <p>4 具体的な研修内容</p> <p>1 【基調講演】 「地方議会から日本を変える」北川正恭 早稲田大学名誉教授</p> <p>2 【特別講演】 「地方創生の展望」安田総務省事務次官(野田総務大臣 代理)</p>
--

3 【講演・ディスカッション】

「地方創生と地方議会の役割」片山善博 早稲田大学教授

「震災復興と地方創生」大西一史 熊本市長

《真の地方創生とは何か》北川正恭 早稲田大学名誉教授

片山善博 早稲田大学教授

大西一史 熊本市長

4 【課題整理】

「地方創生時代に求められる議会力」江藤俊昭 山梨学院大学教授

5 【パネルディスカッション】

「議会力強化のための、議会事務局の改革」

小林宏子 東京都羽村市議会事務局長

清水克士 滋賀県大津市議会局次長

千葉茂明 月刊『ガバナンス』編集長

6 【先進事例報告①】

「住民との対話から課題解決へ」目黒章三郎 福島県会津若松市議会議長

「広報改革から展開する議会改革」子籠敏人 東京都あきる野市議会議長

「自由討議で委員会提言へ」ビアンキ・アンソニー 愛知県犬山市議会議長

「委員会代表質問と政策サイクル」川上文浩 岐阜県可児市議会議長

《地方創生をリードする議会へ》廣瀬克哉 法政大学教授

7 【先進事例報告②】

「条例マニフェストと議会改革」尾崎大介 東京都議会議長

「議員提案条例による政策実現」松本研 神奈川県横浜市議会議長

《政策を実現する議会へ》廣瀬克哉 法政大学教授

8 【講演】

「海外の議会制度から議会の多様性を考える」中林美恵子 早稲田大学教授

9 【パネルディスカッション】

「多様性ある議会に向けた実践と課題」

本間まさよ 東京都武蔵野市議会議長

岩永ひさか 東京都多摩市議会議長

白川静子 神奈川県茅ヶ崎市議会議長

南千晴 群馬県榛東村議会議長（ビデオメッセージ）

中村健 早稲田大学マニフェスト研究所事務局長

10 【提言・総括】

「政策型選挙の実現に向けて」北川正恭 早稲田大学名誉教授

5 市政との関連性、市政の課題等について、本視察調査や本研修会をどのように生かしていくのか、又は、市政に反映させていくのか。

今回参加したサミットは、「ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟」と「マニフェスト大賞実行委員会」が主催で開催されました。

元三重県知事で早稲田大学名誉教授の北川正恭氏は、マニフェスト導入の立役者として活動されています。

最初の基調講演で、「お願いの選挙から約束の選挙へ」「政策本位の政治、生活者起点の政策推進を」「地方から政治を変えて行こう」との熱い言葉に力をもらいました。

サミットでは、それぞれの都市が優れた取り組みで、互いに競うようにまちづくりを進める「善政競争」の輪を拓げるための場として、「他市のいいところは徹底的にパクりましょう！」との話がありました。

熊本市の大西一史市長の、熊本地震での議会の動きについての話は具体的でとても勉強になりました。

又、登壇された各都市の議長の皆さんがユニークで個性があり、魅力的な方ばかりで学ぶところが非常に多い研修でした。

他市の活動を上手く取り入れながら、2040年を見据えて、議員力・議会力の向上、議会事務局との関係など、千歳市創生のために取り組んでまいります。

以上

※当日配布資料など視察調査等の内容がわかる資料を添付すること。



経理責任者確認印



30年度 政務活動費支出伝票（交通費）

会派名 千歳市議会 公明党議員団

(3枚中1枚目)

代表者 	経理 責任者 	取扱者 仲山	伝票番号 12	支出区分 <input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費
議員名		用務名（用務先）		月日
仲山 議員		全国地方議会サミット 2018 (早稲田大学大隈 記念講堂大講堂)		30年 7月 11日 ~ 30年 7月 12日
		支出金額 39,580円		受領年月日 30年 6月 18日

(交通費明細書)

旅行月 日	出発地	到着地	鉄道賃			航空賃 船賃	バス 賃等	宿泊料	計
			路程 (Km)	運賃	急行(特別)				
7/11	新千歳空港	羽田国際空港				12,790円		10,000円	22,790円
7/12	羽田国際空港	新千歳空港				16,790円			16,790円
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
/									
小計						29,580円		10,000円	39,580円
合計						29,580円		10,000円	39,580円

領収書等貼付用紙

(3枚中2枚目)

伝票番号	12	支出金額	39,580 円
		(貼付領収書金額合計)	39,580 円
【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。			

No. 552151-1
DATE: 2018年06月16日
PAGE: 1

千歳市議会公明党議員団
千歳市議会議員

仲山 正人 様

北海道知事登録旅行業第2-450号
(株)ノース・スター・トラベル
本社営業所
〒066-0062 北海道千歳市千代田町
5丁目5番地1 戸田ビル2F

TEL:0123-24-2121 FAX:0123-24-5514

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願いを致します。

ご請求内容		金額
<input type="checkbox"/> 出発日	2018年07月11日 (水) 1日間 (1E0006)	
<input type="checkbox"/> ツアー名	東京行き航空券+ご宿泊代	
<input type="checkbox"/> 明細		
仲山 正人 様	MR NAKAYAMA MASATO	
SKY航空券		
7/11 スカイ7706便 千歳ー羽田	(¥12,500 X 1)	¥12,500
国内空港旅客施設使用料 (BC)	(¥290 X 1)	¥290
AIRDO航空券		
7/12 エト737便 羽田ー千歳	(¥16,500 X 1)	¥16,500
国内空港旅客施設使用料 (HD)	(¥290 X 1)	¥290
JTB宿泊券 JA		
7/11 第一池袋	(¥10,000 X 1)	¥10,000
	[ご入金明細]	
	計	¥0
<input type="checkbox"/> これは契約書ではございません。		
<input type="checkbox"/> これは領収書ではございません。		

お支払いは弊社下記銀行口座へ
月 日 までにお振込を願います。

ご請求額 ¥39,580

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥39,580

振込先: 北洋銀行 千歳中央支店 普通: 3507073
北海道銀行 千歳支店 普通: 1137190
口座名: 株ノーススタートラベル

担当者 渡辺

尚、振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

領収書等貼付用紙

(3枚中3枚目)

伝票番号	12	支出金額	39,580 円
		(貼付領収書金額合計)	39,580 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

領 収 証

千歳市議会議長 菅 正人
 千歳市議会議員 仲山 正人

様

金額

¥ 39,580 ※

但し 航空券、ご宿泊代として

上記の金額正に領収いたしました。

Ref. No. 0000004390 予約No. 730128

御注意

1. 手書きのもの並びに金額の訂正したものは無効とします。
2. 社用印、担当者印なきものは無効とします。

北海道知事登録旅行業第2-450号
 株式会社 ノース・スター・
 本社営業所
 〒066-0062
 北海道千歳市千代田町
 5丁目5番地1 戸田ビル2F



TEL: 0123-24-2121

FAX: 0123-24-5514

担当者印



2018年06月22日
 (180711-1E0006)

平成30年6月25日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加計画書

千歳市議会議員 様

会派名 公明党議員団

代表者 代表 宮原 伸哉 印



次のとおり研修会に参加するので届け出ます。

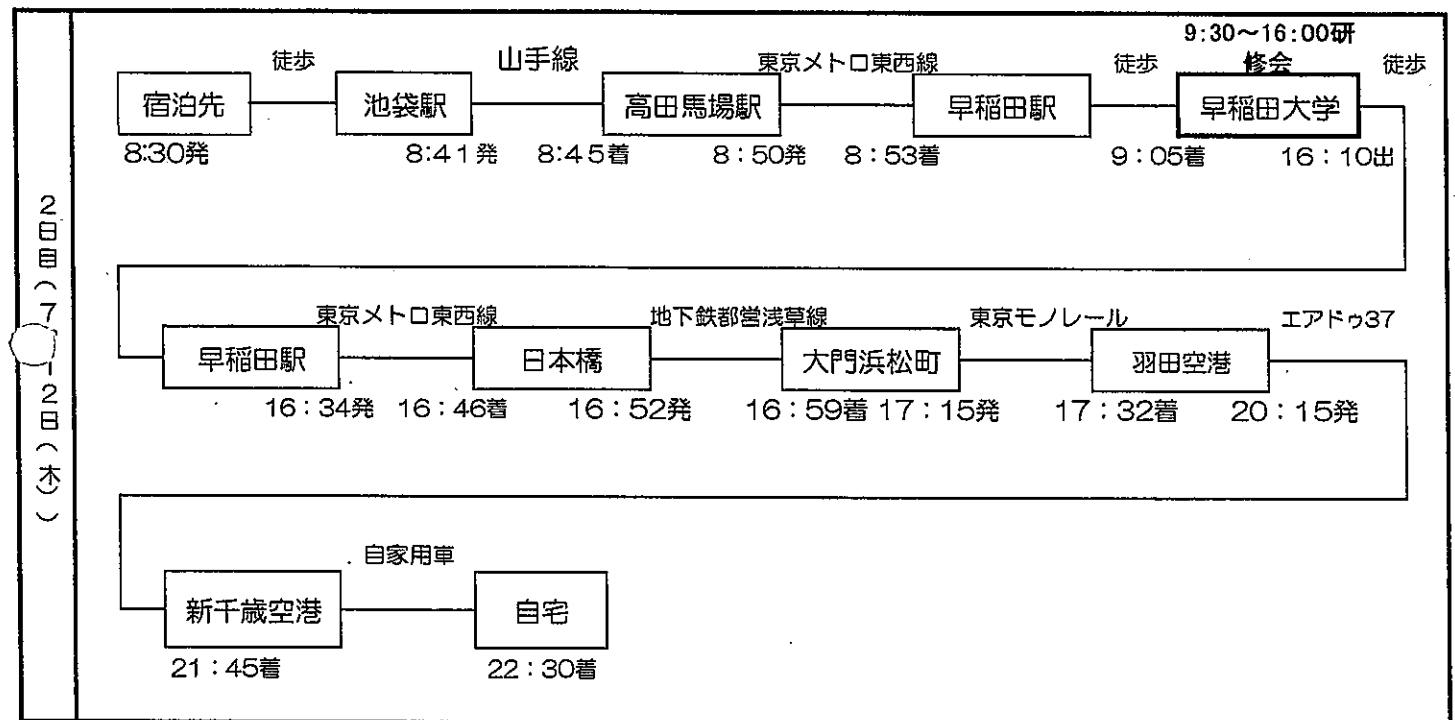
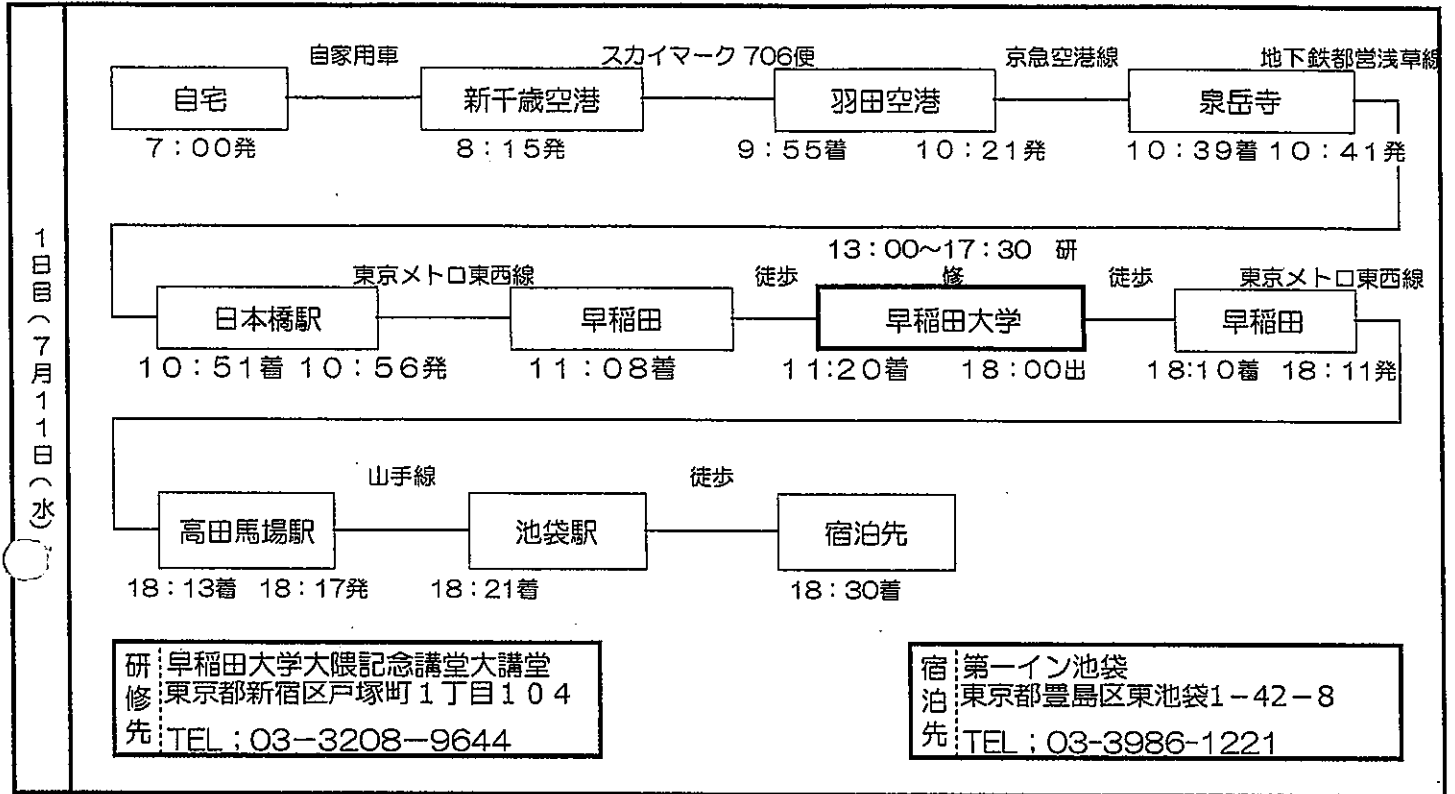
議員名	公明党議員団 仲山 正人 議員
期間	平成30年7月11日(水) 7時00分から 平成30年7月12日(木) 22時30分まで
用務先 (視察先又は研修会場又は陳情・要請先)	全国地方議会サミット2018 (早稲田大学大隈記念講堂大講堂 東京都新宿区戸塚町1丁目104)
内容 (視察調査内容、研修内容、陳情・要請内容等)	「議会のチカラで日本創生」をテーマに下記日程でサミット開催 1日目 7月11日(水) 13:00~17:30 ①【基調講演】 「地方議会から日本を変える」 ②【特別公演】 「地方創生の展望」 野田聖子 総務大臣 ③【公演、ディスカッション】 「真の地方創生とは何か」 ④【課題整理】 「地方創生時代に求められる議会力」 ⑤【パネルディスカッション】 「議会力強化のための、議会事務局の充実」 2日目 7月12日(木) 9:30~16:00 ①【先進事例報告①】 「地方創生をリードする議会へ」 ②【先進事例報告②】 「政策を実現する議会へ」 ③【講演】 「海外の議会制度から議会の多様性を考える」 ④【パネルディスカッション】 「多様性のある議会に向けた実践と課題」 ⑤【提言、総括】 「政策型選挙の実現に向けて」
備考	

※視察調査等の内容がわかる資料及び行程表などを添付すること。

経理責任者確認印



千歳市議会 公明党議員団 仲山正人 研修会参加行程表



平成30年7月25日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加報告書

千歳市議会議長 様

会派名 公明党議員団

代表者 宮原伸哉



次のとおり研修会に参加したので報告します。

議員名	仲山 正人
期間	平成30年7月11日(水)07時00分 から 平成30年7月12日(木)22時30分 まで
用務先 (視察先又は研修会場又は陳情・要請先)	研修会場：早稲田大学大隈記念講堂大講堂 (東京都新宿区戸塚町1丁目104)

視察調査内容・研修内容

研修目的

「全国地方議会サミット2018」へ参加し「議会のチカラで日本創生」のテーマに添った講演、議会改革の先進事例を研修する。

主催：ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟

■1日目；7月11日(水)

【基調講演】13:00~13:30

「地方議会から日本を変える」 北川正恭 早稲田大学名誉教授

スタートは、ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟の指導的立場におられる、元三重県知事であり、マニフェスト選挙提唱者の北川正恭早稲田大学名誉教授の基調講演。

講演内容としては、県知事時代のお話を含め議会改革について講演された。議会の「従来通り」を変化させ、「地方議会が2元代表制の真の機能を発揮できれば、地方創生が必ず実現する」と強調。サミットを通じ、気づきの連鎖が起き、善政競争になっていってもらい、特に先進事例議会の良い所を参考に、「TTP」、徹底的にパクっていき地域から変えていくことの重要性を講演された。

■【特別講演】13:30~14:20

「地方創生の展望」 安田充 総務省事務次官

当初は、野田聖子総務大臣の講演予定であったが、国会により安田事務次官の講演となった。少々残念ではあったが貴重な講演であった。自治体戦略2040構想研究会の纏めた資料に添って講演された。今後人口減少により労働力が絶対的に不足。それを前提にした自治体経営の重要性を学ぶ。

■【講演・ディスカッション】 14:30~16:00

「真の地方創生とは何か」 片山善博 早稲田大学教授

地方創生と地方議会の役割

知事時代に（鳥取地震対応経験）の経験の上から地方議会が住民意見の集約という側面からの役割に期待するという発言があった。特に、積み重ねて大きなことをなす。日常的な小さなことを良くしていく実践が事を成すとの意の「積小為大」という二宮尊徳の言葉が心に残った。地方創生は約4年取り組んできているが実感として変化していない。一番肝心な部分置き去りにやってきている。老若男女、色々な地域の方の多様な意見を聞くことが重要で自分たちの地域に合った施策が大事である。住民が淵源→地域本位に考える。

「真の地方創生とは何か」 大西一史 熊本市長

震災復興と地方創生

熊本大地震の際の貴重な経験談を通し講演された。地震発生後に地域の被災状況の情報が色々なチャンネルから発信され、かえって混乱したという経験から、住民代表である議員からの情報提供にルールを決めておく必要性に言及した。千歳市議会も議会改革の中で検討事項に入っている大規模災害発生時の議会機能維持の計画及び議員の対応要項・行動マニュアルの作成を早期に検討を要す課題ではないかを感じる講演であった。

「3者のディスカッション」 片山教授・大西市長・北川名誉教授

災害時の議会のあり方について、「チーム議会」で被災者住民の要望等に対応することが大変重要との認識で一致されていた。これが個々の議員だと例えば避難所に行っても選挙の際の票稼ぎのようにとらえられて、本音が引き出せない、という実情があるという言葉も重みを感じた。実際経験されての言葉に重みを感じ非常に説得力があった。BCPの作成の必要性を痛感した。

■【課題整理】 16:10~16:30

「地方創生時代に求められる議会力」 江藤俊昭 山梨学院大学教授

現在の問題状況として下記項目について資料説明

①地方議会による地方創生（住民自治）

②地方議会を取り巻く負の連鎖からの脱却を指摘（投票率低下・無投票当選者率増加等）

その対応としての議会改革の必要性

（1）住民自治の根幹としての議会を再確認

（2元代表制のもとでの真の機関競争の一方の主体である議会の覚醒を要請する）

（2）その具体的側面として議会からの政策サイクルの創造と展開により首長との善政競争を促すこと。

（3）横たわる課題の共有。特に議会からの政策サイクルをいかなる形で評価するか、対住民との関係では最も論ずべき点であり、また政策サイクルを回すうえでの必須条件は議会内の端的に言えば議員同士の議論のぶつけ合いをルール化すること、さらに執行部との関係で言えば、議会が一つになることへの不安からくる「恐怖」を払しょくするため、住民福祉の向上という目的観を共有する「善政競争」であることを正しく理解させることである。

上記を目標に議会改革を通し議会力を高めることの必要性を学ぶ。

■【パネルディスカッション】16:30~17:30

「議会力強化のための、議会事務局の改革」

小林宏子 東京都羽村市議会事務局長

清水克士 滋賀県大津市議会局次長

進行；千葉茂明 月刊『ガバナンス』

初日最後は、議会事務局の方の貴重なお話を聞け、議会改革を進める上での議会事務局の重要性を改めて認識することが出来た。

羽村市の局長さんは女性で自身も初の議会事務局。議会の実態に衝撃を受けたそうである。職員が「お手伝いさん」的に使われていたり、規則に即さない形の運営等の常態化など、出来るところから議長と話し合い1年数か月で改善を進めた内容であった。

大津市の次長さんは有名な事務局職員の方であった。(私は知らなかった)大津市議会のミッションロードマップに深くかかわり、議員との良好なパートナーシップを感じさせられた。

お二人の話を伺うと議会事務局職員との関わり大切さを認識させられた。政策秘書を持たない地方議員にとって政策立案の専門的知見や法制の専門的知見が必要であるにもかかわらず、その担保は全くない。自分の能力の限界もあり必要性を痛感した。

また、本来なら議会は制度上執行機関と対峙する機関だから、執行部からは独立した職員であることが望ましいが、現実は無理である。執行部局に戻ったときのことを考えると思い切り議会にのめり込むことに戸惑いを覚えると思う。しかしながら、市民福祉向上が目標の議会にとって議会事務局の方との対話により一緒に考える重要性があると思った。最後にお二人共通して事務局職員が外へ出て見ることの大切さと、議員と議会事務局職員の対話が大事であることを話され終了した。

初日は17時30分過ぎに終了。私にとっては他の議会のお話を聞く機会は今までほとんどなかったので貴重な講演ばかりで大変勉強させられた1日となりあつという間に過ぎた感がある。

■ 2日目：7月12日（木）

【先進事例報告①】 9：30～11：20

「地方創生をリードする議会へ」	目黒章三郎	福島県会津若松市議会議長
	子籠敏人	東京都あきる野市議会議長
	ビアンキ・アンソニー	愛知県犬山市議会議長
	川上文浩	岐阜県可児市議会議長

上記テーマのもと4名の市議会議長より先進事例の報告があった。

目黒章三郎議長より「住民との対話から課題解決へ」と題する報告であった。議会改革の取り組みが「議会は何をしているか分からない」「議会は役に立っているのか」という不信に正面から向き合うための、「議会基本条例」などの自律的な制度により基盤整備を行った。さらに進んで議会の本来の使命である「住民福祉の増進」を実現するためには、議会による地域課題の解決にあるとして取組んで来られていた。会津若松市では早くから、議会の使命が「市民福祉の増進」にあると気づき、より住民との濃密な関係をもつ議会が住民のための政策を実行させるために「住民との対話」を起点にしたことは優れた先見性を持っていると思った。

東京あきる野市議会の子籠議長は、議会広報の改革というアプローチから市民の議会への関心を高めることに成功した状況の報告であった。毎号市民の視点で、記事を企画掲載し話題作りを進めた。ママさん・高校生・転入者等に市政に対する座談会など行い掲載し議会の身近さをアピールした内容であった。工夫の大切さ学んだ。

愛知県犬山市議会のビアンキ議長は議会改革の本丸である「議員による自由討議」を通じた「委員会提言」の取り組みを報告。定例会の一般質問の後に全員協議会を開催し議会として課題を抽出し市長へ申し入れ→要望への対応を実現させるという、議会としての権能を最大限活かす活動をしていた。1人の議員が要望するより、議会として要望する方が力は大きい。議員間討議の重要性を学ぶ。

岐阜県可児市議会の川上議長から、特筆すべき「委員会代表質問」と議会からの政策サイクルについて報告があった。具体的には、複数議員の一般質問案件を議員間討議で議論を繰り返し議会として委員会代表質問し行政執行部より満額回答を引き出した。地方議会の最大の課題は、党派・会派を超えて、議員間で議論を重ね、『オール議会』として一つになることができるか否かが住民福祉の増進へ繋がることを学ぶ。

いずれも、これまでの伝統的な議会イメージである「議員個人」から「組織体としての議会」という観点からの取り組みであった。川上議長の言葉を借りれば、議員個人からの提言等が「点」に過ぎない限り、執行機関にとっては抗しやすいが、議会が一つになって立ち向かうと執行機関は抗うことが困難になることを学ぶ。

だから住民福祉のために真に必要な政策は「個人戦」よりも議会という組織全体で対処することが住民にとってより利益になる。この点が何故議会改革を行って、議会が組織として機能できるよう整備を行う大きな理由ということを感じた。

■【先進事例報告②】 11:30~12:30

「政策を実現する議会へ」 尾崎大介 東京都議会議員
松本研 横浜市議会議員

都議会の議会事務局の職員数は議員の2倍(250人)おられることを聞いて驚かされた。

日本の中心都市議会の課題は多く大変であるとお話であった。

また横浜市議会の議員提案政策条例で議会活動が本来の機能を発揮出来ている報告がされていた。マニフェストの重要性を学ぶ。

■【講演】 13:15~13:50

「海外の議会制度から議会の多様性を考える」 中林美恵子 早稲田大学教授

元アメリカ合衆国連邦議会上院予算委員会補佐官(国家公務員)。自身の経験から地方議会がアメリカの大統領制に近いとの講演をされていた。

■【パネルディスカッション】 13:50~14:50

「多様性ある議会に向けた実践と課題」 本間まさよ 東京都武蔵野市議会議員
岩永ひさか 東京都多摩市議会議員
白川静子 神奈川県茅ヶ崎市議会議員
南 千晴 群馬県榛東村議会議員
(ビデオメッセージ)

女性議長4人によるパネルディスカッションを行った。南議長は、産休中でビデオメッセージでの報告であった。「多様性ある議会に向けた実践と課題」と題して、女性ならではの視点からの議会の現状について報告された。議員が多様な住民からの選挙で選ばれて議会を構成する以上、議会が多様なものの考えかた、また多様な個性を持つ事は当然である。千歳市議会も6名の女性議員がおられ多様性ある議会へと変化していると思う。ちなみに、武蔵野市・多摩市とも議員定数26に対し女性議員11名、茅ヶ崎市が定数28名に対し8名と女性議員比率が高い議会であった。地方議会は国と違って2元代表制を採用しており、制度に期待されているのはこうした多様な考え方を「議論」によって調整し、「比較的妥当な結論」を導き出すことであり、合議制である議会に対する大きな期待と使命がある。住民の多様な声を実現するためにも女性議員は重要であることを学ぶ。

■【提言、総括】 15:00~16:00

「政策型選挙の実現に向けて」

地域に於ける課題解決や選挙の広報活動に対しての条例改正等のお話があった。結論として次

の様な言葉で結ばれた。

「1人1人の力は微力である。しかし無力ではない。あきらめず仲間をつくり皆が力を合わせれば大きな課題を乗り越えられる。議会は地域課題を解決し、地域の未来を創造する権限を有している。議会の視点が変われば執行部が変わる。執行部が変われば地域が変わる。地域から日本を変えて行きましょう！地域を創るのは議会です。」

地方議会サミット 2018 に参加しての感想

今回の様な研修は、個人的に初めて参加した。非常に刺激の多いサミットだった。議会改革の重要性を改めて認識するとともに、千歳市議会として取り組んでいる「議会改革推進プラン」を今まで以上にスピード感を持って進めることの重要性を学んだ。その為にも今回学んだ先進事例を参考に取り組みたい。また、これまで4回開催してきている市民の声を聞く会での市民から頂いた声をどれだけ議会として進められているのかを見ていく必要性が有ると思った。今年2月の開催時に市民の方から「会派を越えて議員全員で執行部へ市民の声を伝えて欲しい」と言われたことを思い出させられた。議会として住民福祉向上へ議員間討議し提案する必要性の大切さが今回のサミットで一番自身の心に残った。千歳市議会として今後どうあるべきかを考えさせられる貴重な時間となりました。今後の議員活動に生かして行きます。

※当日配布資料など視察調査等の内容がわかる資料を添付すること。

経理責任者確認印



領収書等貼付用紙

(2枚中2枚目)

伝票番号	13	支出金額	1,512 円
		(貼付領収書金額合計)	1,512 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

領 収 証

株式会社明徳義員団 様
菅原 伸哉

¥1,512

本体 1,400円
消費税等 112円
いほばんやかりやすい
但し、介護保険 代として

上記、正に領収致しました。
18年06月28日 担当: 
#1806280400248

Coach & Four

コーチャンフォー 美しが丘店
TEL 011-889-2000
URL <http://www.coachandfour.ne.jp>

内折りにして保管して下さい
毎度ありがとうございます

【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。

領収書等貼付用紙

(3枚中2枚目)

伝票番号	14	支出金額	10,000 円
		(貼付領収書金額合計)	10,000 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

千葉県議会公明党議員団
千葉市議会議員
仲山 正人 様

領 収 書

¥ 10,000

但：「全国地方議会サミット2018」参加費 として

2018年 7月 11日

一般社団法人マニフェスト研究会
ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟事務局
〒103-0027 東京都中央区日本橋1-4-1
日本橋一丁目三井ビルディング
電話：03-6214-1315



7/11-12

早稲田大学大隈記念講堂大講堂

全国地方議会サミット2018

議会のチカラで日本創



少子高齢化、人口減少など、深刻な課題が自治体に突き付けられています。そのなかで、議決権をもつ議会は、魅力的な地域づくりを行うための重大な責任と豊かな可能性をもっています。サミットでは、早稲田大学大隈記念講堂に先進的な議会が集結し、政策で地域に貢献するための実践について議論します。「地方創生時代を議会がリードする」そんな新時代への大きな場面転換の場に、これからの議会のあり方を全国に向けて発信します。

《概要》

- 【日時】 2018年7月11日（水）13:00～17:30
2018年7月12日（木）09:30～16:00
- 【場所】 早稲田大学大隈記念講堂大講堂
（東京都新宿区戸塚町1丁目104）
- 【対象】 議会議員、議会事務局職員、一般 1,000名
- 【主催】 ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟
マニフェスト大賞実行委員会
- 【共催】 早稲田大学マニフェスト研究所
- 【参加費】 現職議員 10,000円
議会事務局職員、一般 5,000円



- ※参加費は7月5日までに名前を明記しお振込みください。手数料はご負担ください。
三菱UFJ銀行・日本橋中央支店・普通・0200471 一般社団法人マニフェスト研究会
- ※1日目終了後、18:00～意見交換会を大隈ガーデンハウスにて開催します。
先着200名様。参加費（一人4,000円）は、意見交換会会場にて当日お支払いください。
※参加費に宿泊費は含まれていません。宿泊は各自で手配ください。

《お申込み》

裏面FAX用申込み用紙またはwebサイトからお申込みください
<http://www.local-manifesto.jp/gikaigiin/>

《お問合せ》

早稲田大学マニフェスト研究所（担当：永尾、中村）
TEL:03-6214-1315 / E-Mail: mani@maniken.jp

■ 1日目：7月11日（水）13:00-17:30 ※プログラムは変更の可能性がございます

【基調講演】「地方議会から日本を変える」

北川正恭 早稲田大学名誉教授、元三重県知事

【特別講演】「地方創生の展望」

野田聖子 総務大臣

【講演、ディスカッション】「真の地方創生とは何か」

片山善博 早稲田大学教授、元総務大臣／地方創生と地方議会の役割

大西一史 熊本市長／震災復興と地方創生

【課題整理】「地方創生時代に求められる議会力」

江藤俊昭 山梨学院大学教授

【パネルディスカッション】「議会力強化のための、議会事務局の变革」

小林宏子 東京都羽村市議会事務局長

清水克士 滋賀県大津市議会局次長

▽進行：千葉茂明 月刊『ガバナンス』編集長 ※終了後、意見交換会を開催

■ 2日目：7月12日（木）9:30-16:00

【先進事例報告①】「地方創生をリードする議会へ」

目黒章三郎 福島県会津若松市議会議員／住民との対話から課題解決へ

子籠敏人 東京都あきる野市議会議員／広報改革から展開する議会改革

ビアンキ・アンソニー 愛知県犬山市議会議員／自由討議で委員会提言へ

川上文浩 岐阜県可児市議会議員／委員会代表質問と政策サイクル

▽進行：廣瀬克哉 法政大学教授

【先進事例報告②】「政策を実現する議会へ」

尾崎大介 東京都議会議員／条例マニフェストと議会改革

松本研 横浜市議会議員／議員提案条例による政策実現

【講演】「海外の議会制度から議会の多様性を考える」

中林美恵子 早稲田大学教授

【パネルディスカッション】「多様性ある議会に向けた実践と課題」

本間まさよ 東京都武蔵野市議会議員

岩永ひさか 東京都多摩市議会議員

白川 静子 神奈川県茅ヶ崎市議会議員

【提言、総括】「政策型選挙の実現に向けて」

北川正恭 早稲田大学名誉教授、元三重県知事、ほか ※終了後、参加者全員で記念撮影

〈 FAX用 申込み用紙 〉

お名前		電話番号	
ご所属		メールアドレス	
参加内容	<input type="checkbox"/> 1日目研修会 <input type="checkbox"/> 意見交換会 <input type="checkbox"/> 2日目研修会		

FAX送信先 ▶ 03-6214-1186

領収書等貼付用紙

(3 枚中 2 枚目)

伝票番号	15	支出金額	10,000 円
		(貼付領収書金額合計)	10,000 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

千歳市議会公明党議員団
千歳市議会議員
平川美由紀 様

領 収 書

¥ 10,000

但：「全国地方議会サミット2018」参加費 として

2018 年 7 月 11 日

一般社団法人マニフェスト研究会
ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟事務局
〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1
日本橋一丁目三井ビルディング
電話：03-6214-1315



1

領収書等貼付用紙

(3枚中3枚目)

伝票番号	15	支出金額	432 円
		(貼付領収書金額合計)	432 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

お取引明細


いつも、ご利用いただきありがとうございます。

年月日	お取引店	機番	取引	銀行番号・支店番号・口座番号	お取引内容	処理番号
30 7 3	318	06	V		お振込	1254

お取引時刻	お取引金額
10:36	¥10,000
手数料 電信扱 ¥432	お取引後残高 *

先方銀行 ミツバシユ-ITJシイ
ニホンバシチウオウ
お受取人 普通預金 0200471 0123-22-3652
イヅハシヤタンホウシツ
マニフエトケンキウカイ 様
ご依頼人 エラカ エキ 様

お取引明細はお客様のカード・個人情報です。お預金簿におたきりください。裏面に記載の番号でお問い合わせください。
カードローン「スーパーアルカ」のお申込み・増額は0120-608-699へお電話ください。

 北洋銀行

【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。

領収書等貼付用紙

(3枚中2枚目)

伝票番号	16	支出金額	10,000 円
		(貼付領収書金額合計)	10,000 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

牛蒡市議会 公明党議員団 領 収 書
 牛蒡市議会議員 様

¥ 10,000

但：「全国地方議会サミット2018」参加費 として

2018年 7月 11日

一般社団法人マニフェスト研究会
 ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟事務局
 〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1
 日本橋一丁目三井ビルディング
 電話：03-6214-1315



領収書等貼付用紙

(3枚中3枚目)

伝票番号	16	支出金額	432 円
		(貼付領収書金額合計)	432 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

お取引明細

いつも、ご利用いただきありがとうございます。

年月日	お取引店	後番	取引	銀行番号	支店番号	口座番号	お取引内容	処理番号
30 7 3	318	01	V				お振込	5584

お知らせ


先方銀行 ミツバシ-I7シ-Iイ
ニホンバシチウオウ
お受取人 普通預金 0200471
イツハクンシヤダンホウシツン
マニフエストケンキウカイ 様

お取引時刻	お取引金額
11:13	¥10,000
手数料	お取引後残高
電信扱¥432	*

ご依頼人 コソノ マサヒ 様

09089028846

カードローン「スーパーアルカ」のお申込み・増額は0120-608-599へお電話ください。

 北洋銀行

【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。

収入金額内訳書貼付用紙

(2枚中 2枚目)

伝票番号	17	収入金額	2円
------	----	------	----

【領収書等添付欄】 収入金額内訳書等を重ねて添付しないこと。



普通預金

1

年月日	摘要	お支払金額	お預り金額	差引残高
1 29- 7-18	新規		100	¥100*
2 29- 7-27		100		¥0*
3 D29- 7-31	振込入金 外セシキ ^カ イソウムカ		800,000	¥800,000*
4 29- 9-21		600,000		¥200,000*
5 30- 1-15		100,000		¥100,000*
6 D30- 3-11	決算利息 30- 3-10マテ		1	¥100,001*
7 30- 4-16		100,001		¥0*
8 D30- 4-27	振込入金* 外セシキ ^カ イソウムカ		800,000	¥800,000*
9 30- 6-14		400,000		¥400,000*
10 D30- 9- 9	決算利息 30- 9- 8マテ		2	¥400,002*
11 D31- 3-10	決算利息 31- 3- 9マテ		1	¥400,003*
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

1. 証券類をご入金の際は摘要欄に記号（他券、取立）とお支払ができる予定日を印字します。
なお、お支払可能時刻は証券類によって異なりますのでくわしくは窓口へお問い合わせください。
2. 摘要欄に「*AD*」、「*CD*」等の「* *」のついた取引については再記載いたします。

【指

領収書等貼付用紙

(2枚中2枚目)

伝票番号	18	支出金額	11,124 円
		(貼付領収書金額合計)	11,124 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

領収書

管理No. 0378-408-0003247

伝票No. 0378-408-064740

発行日: 2018年09月26日

千歳市議会公明党議員 宮原 健太郎

内訳 現金 ¥11,124

¥11,124 (内)消費税 ¥824)

但し、会費控除引当金の代として、上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマト電機
群馬県高崎市栄町1-1-1

※印刷面を内側に折って保管願います。



印紙税申告期
付につき高崎
税務署承認済



B0378408064740B

3199781019 IC4CL76 76
17.ソニック 1:持帰 外08 13
¥10,300

テックランド千歳店

【摘要】 特に説明を要する事

領収書等貼付用紙

(2枚中2枚目)

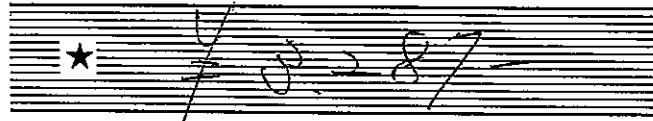
伝票番号	19	支出金額	3,287 円
		(貼付領収書金額合計)	3,287 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

領 収 証

千歳市議会
公明党議員団仲山正人様

2000年10月15日



但 ファイル代とV
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

株式会社 報業社
千歳市北栄2丁目27番地
電話(0123)23-2878
FAX(0123)22-195

【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。

収入金額内訳書貼付用紙

(2枚中 2枚目)

伝票番号	20	収入金額	1円
------	----	------	----

【領収書等添付欄】 収入金額内訳書等を重ねて添付しないこと。



普通預金

年月日	摘要	お支払金額	お預り金額	差引残高
1 30- 7-10	取立		100	¥100*
2 30- 7-27		100		¥0*
3 D09- 7-31	振込入金 引立シキの付合ウカ		800,000	¥800,000*
4 29- 9-21		600,000		¥200,000*
5 30- 1-15		100,000		¥100,000*
6 D30- 3-11	決算利息 30- 3-10マテ		1	¥100,001*
7 30- 4-16		100,001		¥0*
8 D30- 4-27	振込入金* 引立シキの付合ウカ		800,000	¥800,000*
9 30- 6-14		400,000		¥400,000*
10 D30- 9- 9	決算利息 30- 9- 8マテ		2	¥400,002*
11 D31- 3-10	決算利息 31- 3- 9マテ		1	¥400,003*
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

1. 証券類をご入金の際は摘要欄に記号（他券、取立）とお支払ができる予定日を印字します。
なお、お支払可能時刻は証券類によって異なりますのでくわしくは窓口へお問い合わせください。
2. 摘要欄に「*AD*」、「*CD*」等の「* *」のついた取引については再記録いたします。

【摘